生駒市幼稚園再編にかかる調査報告書

(案)

令和7年月

生 駒 市

目 次

第 1	章 調査の概要	1
1		
2		
3		
第 2	2章 公立幼稚園児童保護者向けアンケート調査結果	2
	お住まいの地域	2
	家族構成	2
	子どもの人数	3
	幼稚園に通われている子どもの学年	3
	幼稚園への通園時間	4
	就労状況	4
	就労先	5
	入園時に見学・検討した施設(※公立幼稚園以外)	6
	公立幼稚園を選んだ主な理由	7
	お子さんが通われている園の現在の満足度・重要度	8
	預かり保育の利用状況	24
	預かり保育に対する要望	24
	満3歳の翌月から入園ができる制度の利用意向	25
	公立幼稚園にあればいいサービス	25
	公立幼稚園のいいところ	26
	公立幼稚園に改善が必要と思うところ	27
第3	3章 公立保育園児童保護者向けアンケート調査結果	28
	お住まいの地域	28
	家族構成	28
	子どもの人数	29
	保育園に通われている子どものクラス	29
	就労状況	30
	就労先	31
	入園時に見学・検討した施設(※公立保育園以外)	32
	公立保育園を選んだ理由のうち重視した点	32
	お子さんが通われている園の満足度と重要度	33
	公立幼稚園にあればいいサービス	43
	公立保育園のいいところ	43
	公立保育園に改善が必要と思うところ	44

第4章 認定こども園児童保護者向けアンケート調査結果	45
お住まいの地域	45
家族構成	45
子どもの人数	46
認定こども園生駒幼稚園に通われている子どもの学年	46
認定こども園生駒幼稚園への通園時間	46
就労状況	47
就労先	47
入園時に見学・検討した施設 ※認定こども園生駒幼稚園以外	48
認定こども園生駒幼稚園を選んだ主な理由	49
お子さんが通われている園の現在の満足度	50
将来の持続的な運営を行うための重要度	51
満3歳の翌月から入園ができる制度の利用意向	52
公立幼稚園にあればいいサービス	52
認定こども園生駒幼稚園のいいところ	53
認定こども園生駒幼稚園の改善が必要と思うところ	53
第5章 0~2歳児をもつ保護者向けアンケート調査結果	54
お住まいの地域	54
家族構成	54
子どもの人数	55
子どもの年齢	55
就労状況	55
就労先	56
検討している施設	57
入園を検討する際の重要度	58
どのようなサービスがあれば公立幼稚園を利用したいか	59
満3歳の翌月から入園ができる制度の利用意向	59
各取組や特徴の認知度	60
保育コンシェルジュの認知度	61
第6章 教育・保育行政に対するご要望等	62
1 公立幼稚園児童保護者の意見・要望等	62
2 公立保育園児童保護者の意見・要望等	62
3 認定こども園児童保護者の意見・要望等	62
4 0~2歳児をもつ保護者の意見・要望等	62

第1章 調査の概要

1 調査の目的

本調査は「生駒市幼稚園再編に係る基本方針案」の作成に向け、現在の保育園や幼稚園等に通う児童の保護者の意識やニーズを把握するとともに、0~2歳のお子さんを持つ保護者の今後の教育・保育ニーズを把握することを目的として実施したものです。

【調査期間】令和7年8月8日 ~ 令和7年8月24日

【調査方法】WEB によるアンケート調査

2 調査対象と回収結果

調査の対象者及び回収結果は以下のとおりです。

	対象者	対象者数	有効回答数	有効回収率
1.公3	立幼稚園に通う児童の保護者	317	177	55.8%
1	なばた幼稚園	31	19	61.3%
2	俵口幼稚園	35	23	65.7%
3	あすか野幼稚園	22	13	59.1%
4	桜ヶ丘幼稚園	35	24	68.6%
(5)	生駒台幼稚園	78	56	71.8%
6	南幼稚園	63	15	23.8%
7	壱分幼稚園	56	27	50.9%
Ⅱ.公3	立保育園に通う児童の保護者	514	191	37.2%
1	ひがし保育園	141	50	35.5%
2	中保育園	182	70	38.5%
3	みなみ保育園	141	56	39.7%
4	小平尾保育園	50	15	30.0%
Ⅲ.公3	立認定こども園に通う児童の保護者	138	71	51.4%
1	認定こども園生駒幼稚園	138	71	51.4%
IV.無化	乍為抽出にて行う調査	1,920	792	41.3%
1	0~2歳児までのお子さんがいる家庭	1,920	792	41.3%
合計		2,889	1,231	42.6%

表 1-1 調査対象及び回収結果

3 調査結果の表示方法

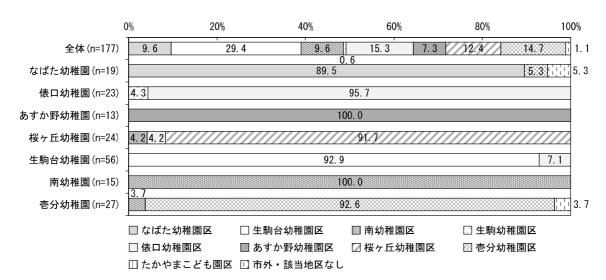
- ・回答は各質問の回答者数 (n) を基数とした百分率 (%) で示してあります。また、小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、内訳の合計が 100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・選択肢が長い場合、本文や図中では省略した表現を用いることがあります。

第2章 公立幼稚園児童保護者向けアンケート調査結果

お住まいの地域

お住いの地域について、あすか野幼稚園、南幼稚園では、すべての児童(保護者)が同園区内に居住しており、その他の園においても概ね90%以上が同園区に居住しています。

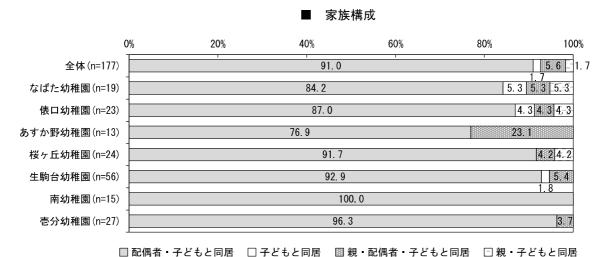
「市外・該当地区なし」は、なばた幼稚園で 5.3%、壱分幼稚園で 3.7%であり、全体では 1.1% となっています。



■ 児童(保護者)の居住地

家族構成

家族構成について、全体の90%以上が「配偶者・子どもとの同居」となっていますが、あすか 野幼稚園では、その割合が76.9%と、比較的低い水準となっています。

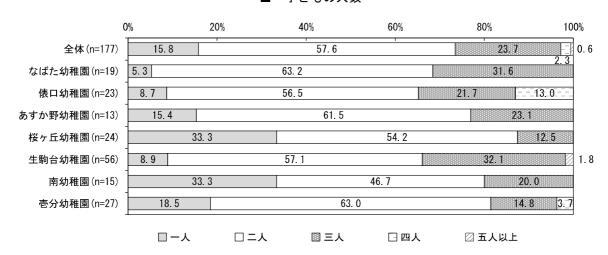


| 贮摘有・十ともと问店 | □ 十ともと问店 | 圖 税・贮摘有・十ともと问店 | □ 税・十ともと问

子どもの人数

子どもの人数について、全体では「二人」の割合が 57.6%と最も高く、次いで「三人」の割合が 23.7%となっています。

なばた幼稚園では全体と比べると「三人」の割合が高くて「一人」の割合が低く、南幼稚園では「一人」の割合が高くて「二人」の割合が低くなっています。

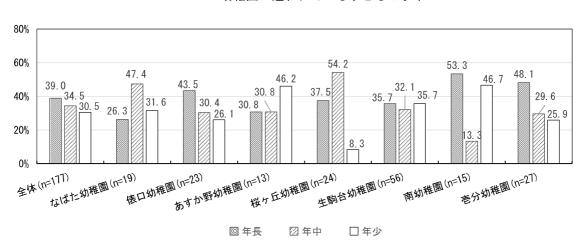


■ 子どもの人数

幼稚園に通われている子どもの学年

子どもの学年について、全体では「年長」の割合が 39.0%と最も高く、「年中」の割合が 34.5%、「年少」の割合が 30.5%となっています。

あすか野幼稚園では「年少」の割合が、なばた幼稚園と「桜ヶ丘幼稚園」では「年中」の割合が、南幼稚園と壱分幼稚園では「年長」の割合が、全体と比べて高くなっています。

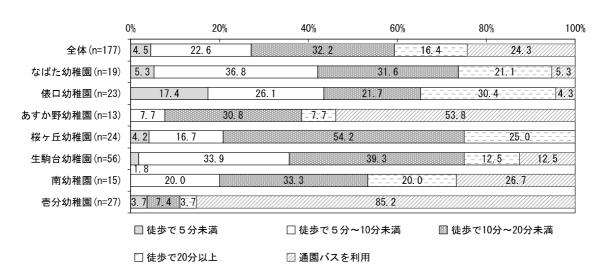


■ 幼稚園に通われている子どもの学年

幼稚園への通園時間

通園時間について、全体では「徒歩で $10\sim20$ 分未満」の割合が 32.3% と最も高く、次いで「通園バスを利用」の割合が 24.3% となっています。

あすか野幼稚園と壱分幼稚園では「通園バスを利用」の割合が、全体と比べて高くなっています。

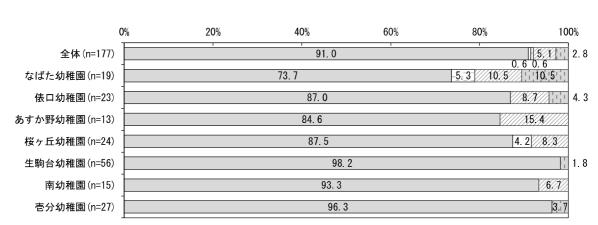


■ 幼稚園への通園時間

就労状況

父親の就労状況について、全体では「フルタイム」の割合が 91.0%、「その他」の割合が 5.1%、「パート・アルバイト」「育休中・介護休業中」の割合が 0.6%となっています。

「フルタイム」の割合、生駒台幼稚園が 98.2% と最も高く、なばた幼稚園が 73.7% と最も低い 水準となっています。



■ 就労状況(父親)

□ フルタイム □ パート・アルバイト 圏 育休・介護休業中 □ 就労していない 図 その他 □ 無回答

母親の就労状況について、全体では「就労していない」の割合が 52.5%と最も高く、次いで「パート・アルバイト」の割合が 32.2%、「その他」の割合が 6.8%、「フルタイム」の割合が 3.4%、「育休中・介護休業中」の割合が 2.3%の順となっています。

なばた幼稚園では「フルタイム」の割合が、生駒台幼稚園とあすか野幼稚園では「パート・アルバイト」の割合が、全体と比べて高くなっています。

0% 20% 40% 60% 80% 100% 全体 (n=177) 32. 2 52. 5 6.8 2.8 なばた幼稚園(n=19) 15.8 26. 3 47.4 10.5 俵口幼稚園(n=23) 26. 1 60.9 あすか野幼稚園(n=13) 38.5 61.5 桜ヶ丘幼稚園(n=24) 25.0 8.3 8.3 生駒台幼稚園(n=56) 46. 4 41.1 8.9 1.8 南幼稚園(n=15) 13.3 20.0 6.7 60.0 壱分幼稚園(n=27) 22.2 63.0 11.1

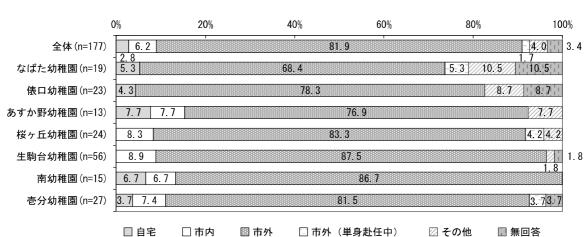
■ 就労状況(母親)

□ フルタイム □ パート・アルバイト 圏 育休中・介護休業中 □ 就労していない ☑ その他 ■ 無回答

就労先

父親の就労先について、全体では「市外」の割合が81.9%、「市内」の割合が6.2%、「その他」の割合が4.0%となっています。

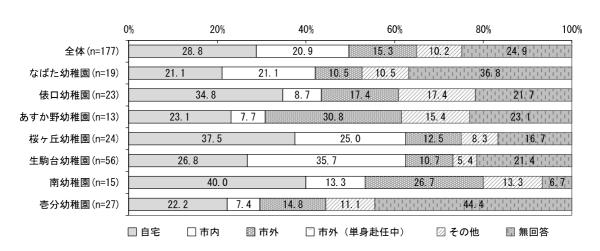
幼稚園別でみると、「市外」での就労は生駒台幼稚園が86.7%と最も高く、なばた幼稚園が68.4%と最も低くなっています。また、「自宅」「市内」を合わせた『市内』で就労している方は、あすか野幼稚園が15.4%と最も高くなってます。



■ 就労先(父親)

母親の就労先について、全体では「自宅」の割合が 28.8%と最も高く、次いで「市内」の割合が 20.9%、「市外」の割合が 15.3%となっています。

あすか野幼稚園と南幼稚園では「市外」の割合が、全体と比べて高くなっています。



■ 就労先(母親)

入園時に見学・検討した施設(※公立幼稚園以外)

入園前に見学・検討した公立幼稚園以外の施設について、全体では「特になし」の割合が 46.9% と最も高く、「私立幼稚園」の割合が 31.6%、「公立保育園」の割合が 20.9%、「公立認定こども園」の割合が 19.2%となっています。

幼稚園別でみると、桜ヶ丘幼稚園では「私立幼稚園」の割合が最も高い一方で、その他の園では「特になし」の割合が最も高くなっています。また、なばた幼稚園では「公立認定こども園」の割合が、あすか野幼稚園と生駒台幼稚園では「私立幼稚園」の割合が高くなっています。

	合計	私立幼稚園	公立保育園	私立保育園	公立認定 こども園	私立認定 こども園	特になし	その他
全体	177	31. 6	20.9	6. 2	19. 2	7. 9	46. 9	1. 1
なばた幼稚園	19	26. 3	26.3	10.5	36. 8	0.0	42. 1	0.0
俵口幼稚園	23	21. 7	17.4	0.0	17. 4	0.0	60. 9	0.0
あすか野幼稚園	13	30. 8	23. 1	15. 4	7.7	7.7	38. 5	7. 7
桜ヶ丘幼稚園	24	41.7	37.5	0.0	16. 7	4. 2	29. 2	4. 2
生駒台幼稚園	56	33. 9	21.4	8.9	14. 3	14. 3	48. 2	0.0
南幼稚園	15	33. 3	20.0	13.3	33. 3	6.7	60. 0	0.0
壱分幼稚園	27	29. 6	3. 7	0.0	18. 5	11. 1	48. 1	0.0

■ 見学・検討した施設

[※]無回答は0人でした。

公立幼稚園を選んだ主な理由

公立幼稚園を選ぶ際に重視した点について、「自宅から近い」の割合が 62.7%と最も高く、次いで「小学校と連携している」の割合が 42.9%、「金銭的負担が少ない」の割合が 33.3%、「兄弟や近所の知り合いの子が通っている」の割合が 22.6%となっています。

幼稚園別でみると、あすか野幼稚園では「自宅から近い」と「先生の対応が良い」の割合が、生 駒台幼稚園では「小学校と連携している」の割合が、それぞれ最も高くなっています。

■ 公立幼稚園を選んだ理由で重視した点

	合計	自宅から近い	金銭的負担が少	保育園に就園で	り合いの子が通り合いの子が通	生活習慣が身に	る 域との交流があ	評判が良い
全体	177	62. 7	33. 3	9. 6	22. 6	4. 5	6. 8	3. 4
なばた幼稚園	19	73. 7	36.8	5. 3	36.8	0.0	10. 5	0.0
俵口幼稚園	23	60. 9	39. 1	8.7	17. 4	4. 3	8. 7	4. 3
あすか野幼稚園	13	53. 8	23. 1	0.0	23. 1	15. 4	0.0	15. 4
桜ヶ丘幼稚園	24	62. 5	33. 3	12. 5	25. 0	4. 2	4. 2	4. 2
生駒台幼稚園	56	57. 1	23. 2	8.9	23. 2	1.8	5. 4	3. 6
南幼稚園	15	73. 3	46.7	20. 0	20.0	13.3	0.0	0.0
壱分幼稚園	27	66. 7	44. 4	11. 1	14.8	3. 7	14.8	0.0

	合計	先生の対応が良	わりができる保護者同士の関	内容がよい	ている・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	希望園に入園で	特になし	その他
全体	177	19.8	4. 0	15. 3	42. 9	3.4	2. 3	4. 5
なばた幼稚園	19	15.8	0.0	10.5	42. 1	0.0	5.3	0.0
俵口幼稚園	23	17. 4	0.0	13. 0	47. 8	8. 7	4.3	0.0
あすか野幼稚園	13	53. 8	0.0	23. 1	7. 7	0.0	0.0	23. 1
桜ヶ丘幼稚園	24	8. 3	8. 3	25. 0	37. 5	0.0	4. 2	8.3
生駒台幼稚園	56	25. 0	7. 1	14. 3	67. 9	3. 6	0.0	1.8
南幼稚園	15	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	6.7	0.0
壱分幼稚園	27	18.5	3. 7	18. 5	33. 3	3.7	0.0	7.4

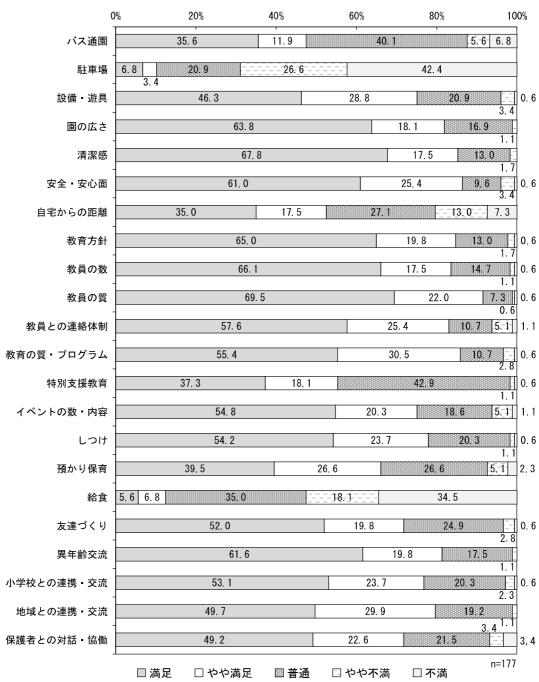
※無回答は0人でした。

お子さんが通われている園の現在の満足度・重要度

通われている園の現在の満足度のうち「満足」(満足+やや満足)について、「教員の質」の割合が 91.5%と最も高く、次いで「安全・安心面」の割合が 86.4%、「清潔感」の割合が 85.3%と高くなっています。

その一方で「不満」(不満+やや不満)については、「駐車場」の割合が 69.0%と最も高く、次いで「給食」の割合が 52.6%、「自宅からの距離」の割合が 20.3%となっています。

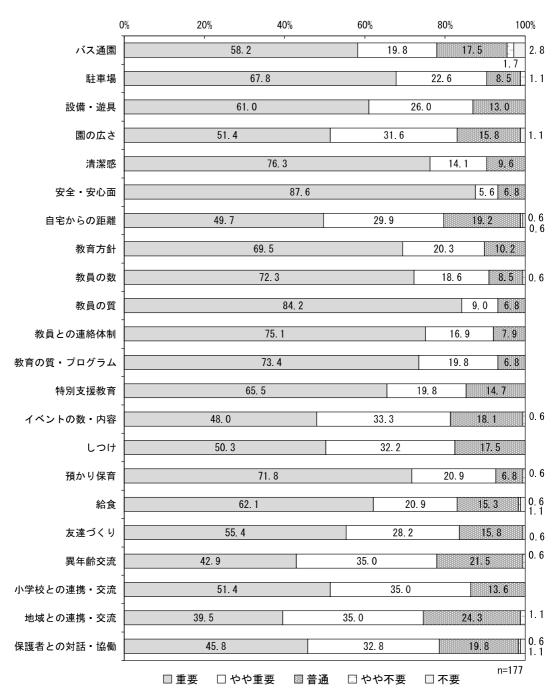
■ 通われている園の満足度【全体】



幼稚園の将来の持続的な運営を行うための重要度のうち「重要」(重要+やや重要)について、「安全・安心面」「教員の質・プログラム」「教育の質」の割合がいずれも 93.2%と最も高く、次いで「預かり保育」の割合が 92.7%となっています。

その一方で「不要」(不要+やや不要)については、いずれも1割に達しておらず、「バス通園」 の割合が4.5%と最も高くなっています。

■ 幼稚園の持続的な運営を行うための重要度

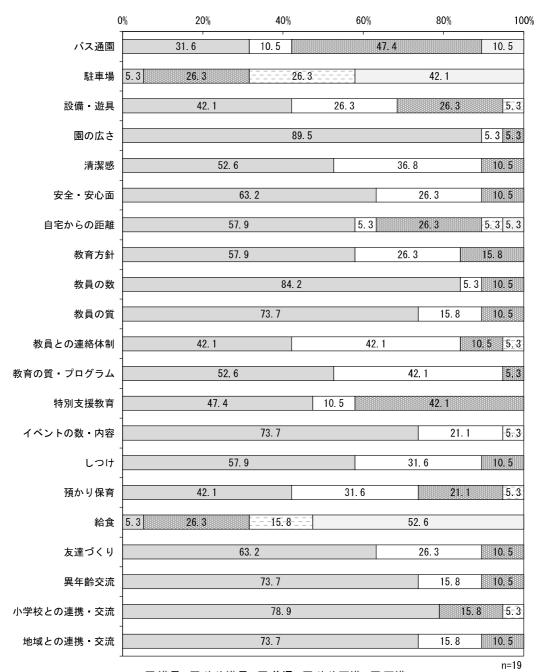


(1) なばた幼稚園

なばた幼稚園の現在の満足度のうち「満足」(満足+やや満足)について、「園の広さ」「教育の質・プログラム」「イベントの数・内容」の割合が最も高くなっています。

その一方で「不満」(不満+やや不満)については、「駐車場」「給食」の割合が68.4%と最も高くなっています。

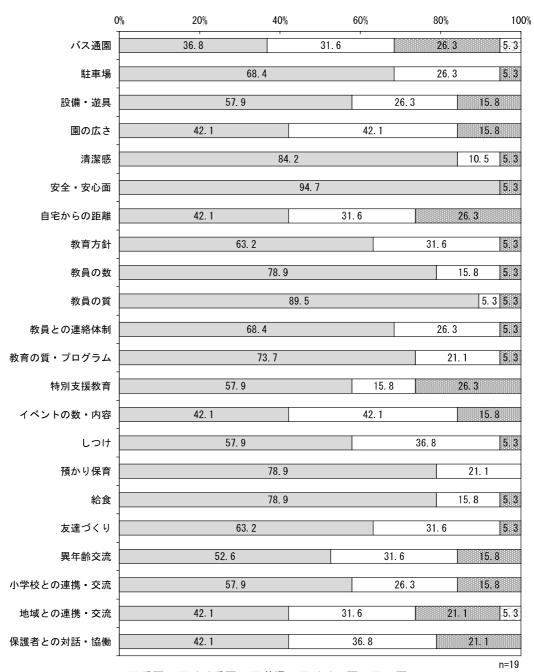
■ 通われている園の満足度【なばた幼稚園】



□満足 □ やや満足 ■普通 □ やや不満 □ 不満

なばた幼稚園の将来の持続的な運営を行うための重要度のうち、「重要」では「安全・安心面」の割合が94.7%と最も高くなっており、「重要」(重要+やや重要)では「預かり保育」の割合が100.0%と最も高くなっています。

■ 幼稚園の持続的な運営を行うための重要度【なばた幼稚園】

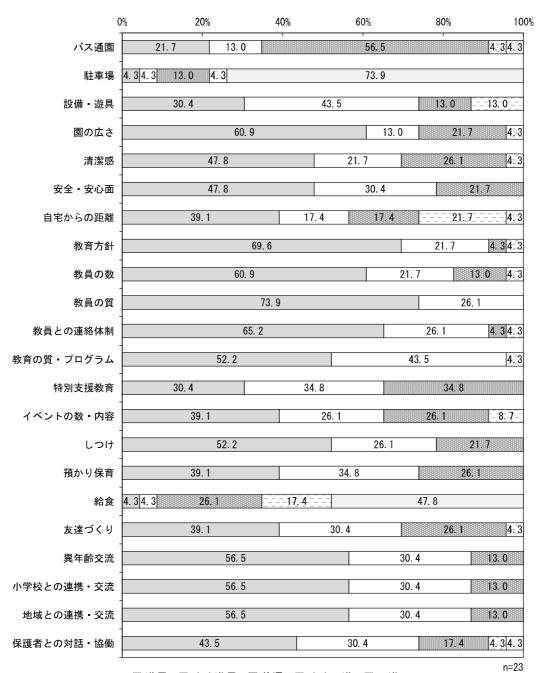


□重要 □ やや重要 ■普通 □ やや不要 □ 不要

(2) 俵口幼稚園

俵口幼稚園の現在の満足度のうち「満足」(満足+やや満足)について、「教員の質」の割合が100.0%と最も高くなっており、次いで「教育の質・プログラム」の割合が95.7%となっています。その一方で「不満」(不満+やや不満)については、「駐車場」の割合が78.2%と最も高く、次いで「給食」の割合が65.2%、「自宅からの距離」の割合が26.0%となっています。

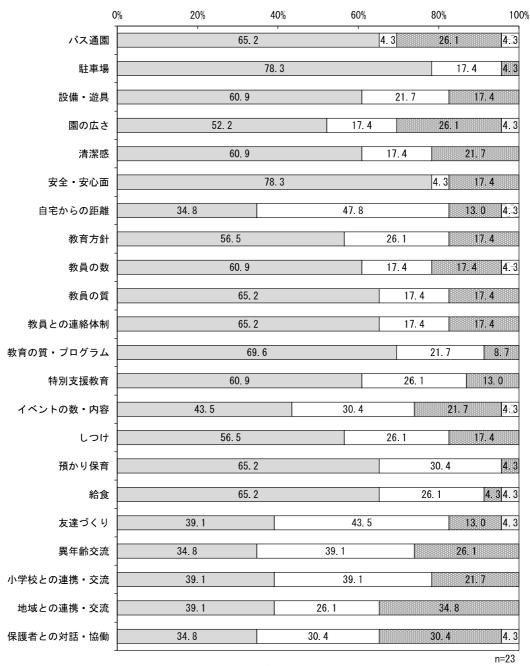
■ 通われている園の満足度【俵口幼稚園】



□満足 □やや満足 ■普通 □やや不満 □不満

俵口幼稚園の将来の持続的な運営を行うための重要度のうち、「重要」では「駐車場」「安全・ 安心面」の割合が78.3%と最も高くなっており、「重要」(重要+やや重要)では「駐車場」「預か り保育」の割合が95.7%と高くなっています。

■ 幼稚園の持続的な運営を行うための重要度【俵口幼稚園】

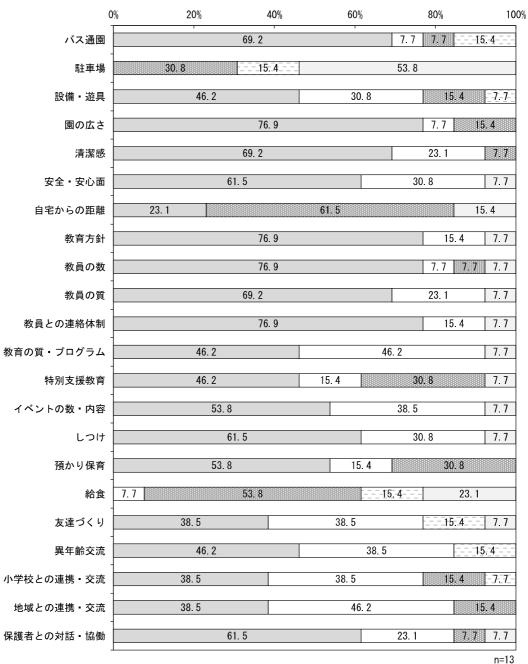


(3) あすか野幼稚園

あすか野幼稚園の現在の満足度のうち「満足」(満足+やや満足)について、「教育の質・プログ ラム」「安全・安心面」「教育方針」「教員との連絡体制」「イベントの数・内容」の割合が最も高く なっています。

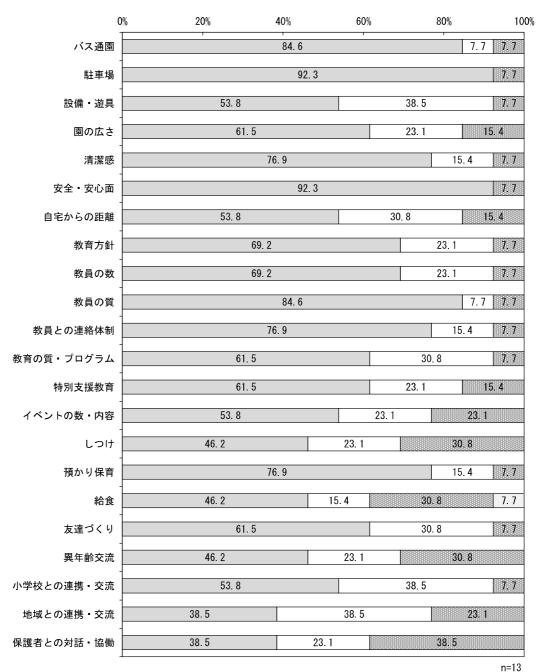
その一方で「不満」(不満+やや不満)については、「駐車場」の割合が 69.2%と最も高く、次 いで「給食」の割合が38.5%、「友達づくり」の割合が23.5%となっています。

■ 通われている園の満足度【あすか野幼稚園】



あすか野幼稚園の将来の持続的な運営を行うための重要度のうち、「重要」では「駐車場」「安全・安心面」の割合が92.3%と最も高くなっており、次いで「バス通園」「教員の質」の割合が84.6%となっています。

■ 幼稚園の持続的な運営を行うための重要度【あすか野幼稚園】

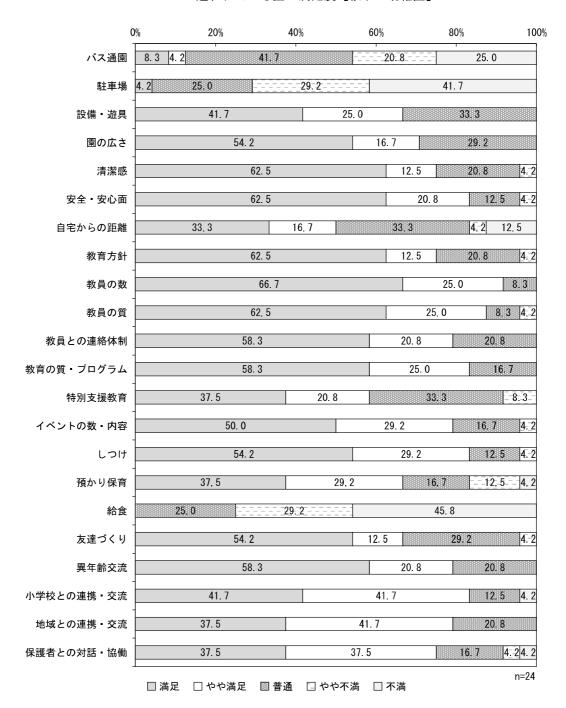


(4) 桜ヶ丘幼稚園

桜ヶ丘幼稚園の現在の満足度のうち「満足」(満足+やや満足)について、「教員の数」の割合が 91.7%と最も多く、次いで「教員の質」の割合が 87.5%となっています。

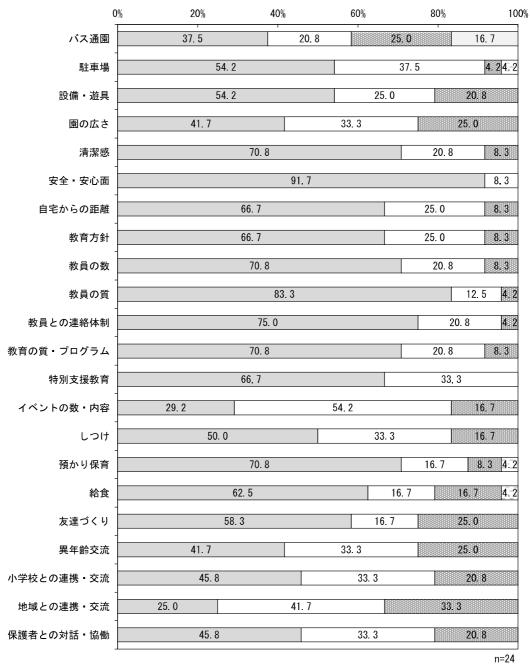
その一方で「不満」(不満+やや不満)については、「給食」の割合が75.0%と最も高く、次いで「駐車場」の割合が70.9%、「バス通園」の割合が45.8%となっています。

■ 通われている園の満足度【桜ヶ丘幼稚園】



桜ヶ丘幼稚園の将来の持続的な運営を行うための重要度のうち、「重要」では、「安全・安心面」の割合が91.7%と最も高く、次いで「教員の質」の割合が83.3%となっています。また、「重要」(重要+やや重要)では「安全・安心面」「特別支援教育」の割合が100.0%と高くなっています。その一方で「不要」(不要+やや不要)については、「バス通園」の割合が16.7%と最も高くなっています。

■ 幼稚園の持続的な運営を行うための重要度【桜ヶ丘幼稚園】

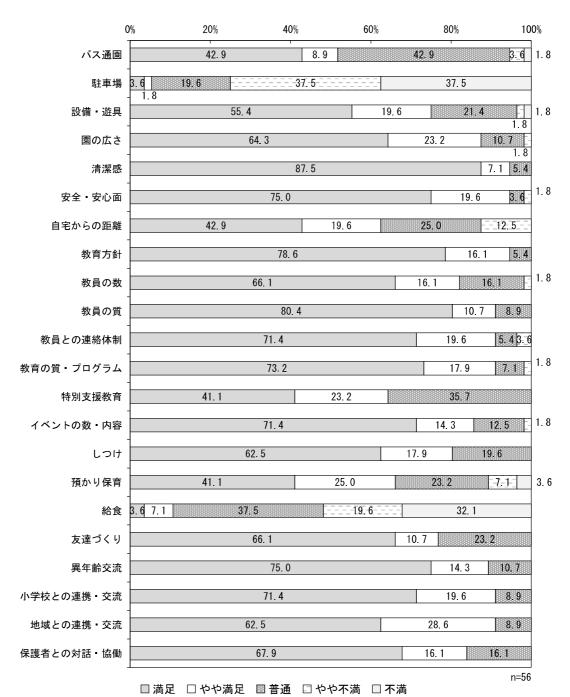


(5) 生駒台幼稚園

生駒台幼稚園の現在の満足度のうち「満足」(満足+やや満足)について、「清潔感」「安全・安 心面」「教育方針」の割合が最も高くなっています。

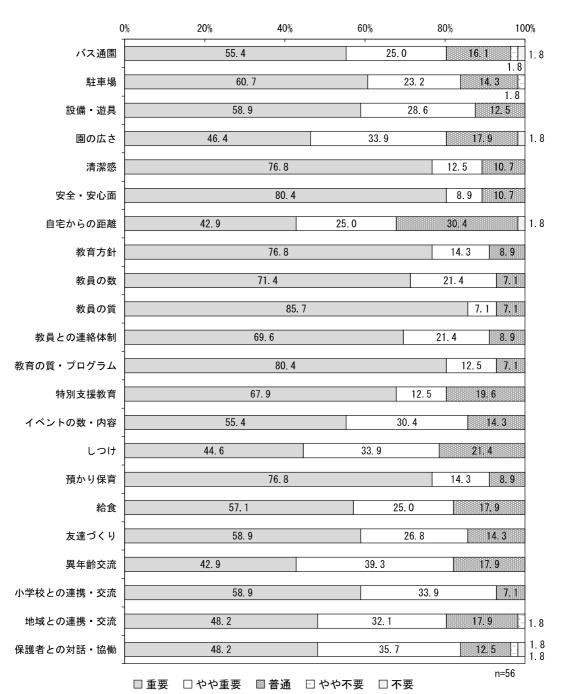
その一方で「不満」(不満+やや不満)については、「駐車場」の割合が 75.0%と最も高く、次いで「給食」の割合が 51.7%となっています。

■ 通われている園の満足度【生駒台幼稚園】



生駒台幼稚園の将来の持続的な運営を行うための重要度のうち、「重要」では「教員の質」の割合が85.7%と最も高くなっており、次いで「安全・安心面」「教育の質・プログラム」の割合が80.4%となっています。また、「重要」(重要+やや重要)では「教員の数」「教員の質」「教育の質・プログラム」「小学校との連携・交流」の割合が高くなっています。

■ 幼稚園の持続的な運営を行うための重要度【生駒台幼稚園】

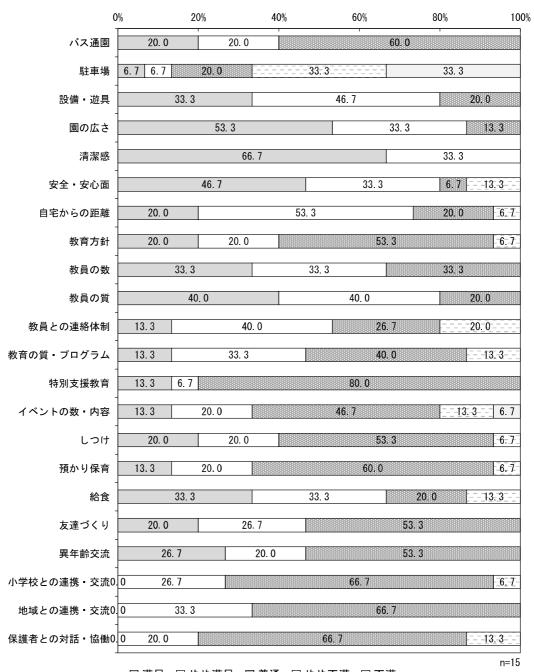


(6) 南幼稚園

南幼稚園の現在の満足度のうち「満足」(満足+やや満足)について、「清潔感」の割合が100.0%と最も高く、次いで「園の広さ」の割合が86.6%となっています。

その一方で「不満」(不満+やや不満)については、「駐車場」の割合が 66.6%と最も高く、次いで「教員との連絡体制」「イベントの数・内容」の割合が 20.0%となっています。

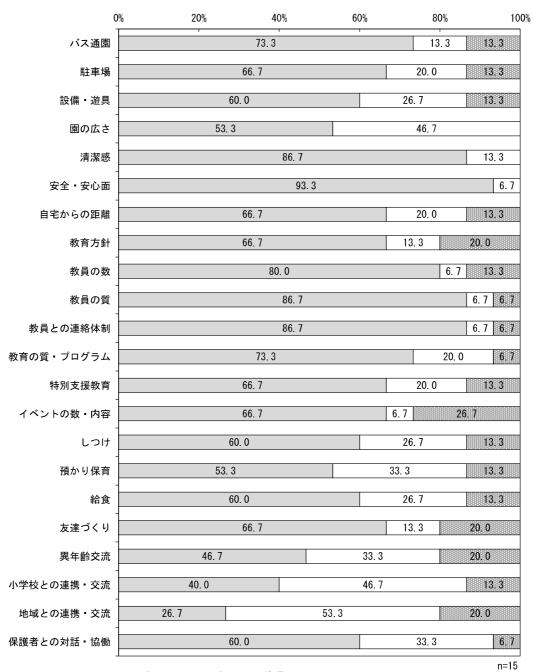
■ 通われている園の満足度【南幼稚園】



□満足 □ やや満足 圏普通 □ やや不満 □ 不満

南幼稚園の将来の持続的な運営を行うための重要度のうち、「重要」では「安全・安心面」の割合が 93.3%と最も高く、次いで「清潔感」「教員との連絡体制」の割合が 86.7%となっています。また、「重要」(重要+やや重要)では「園の広さ」「清潔感」「安全・安心面」の割合が 100.0%と高くなっています。

■ 幼稚園の持続的な運営を行うための重要度【南幼稚園】

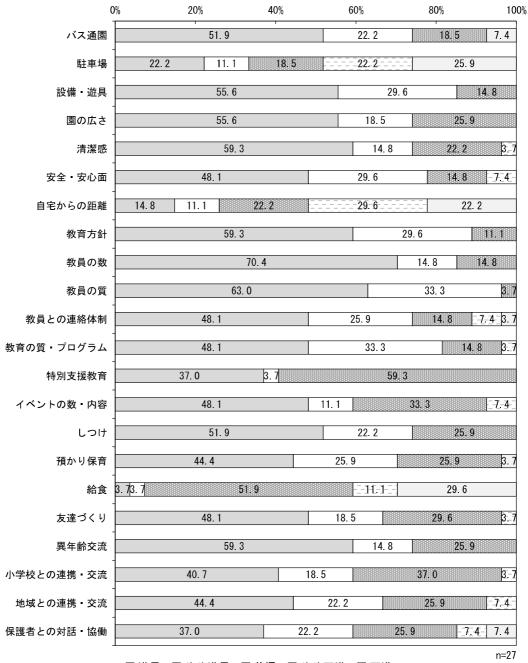


(7) 壱分幼稚園

壱分幼稚園の現在の満足度のうち「満足」(満足+やや満足)について、「教員の質」の割合が96.3%と最も高く、次いで「教育方針」の割合が88.9%、「設備・遊具」「教員の数」の割合が85.2%となっています。

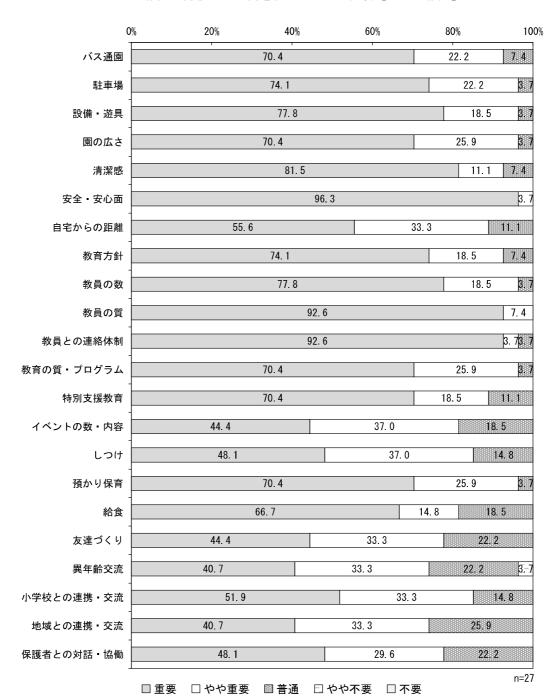
その一方で「不満」(不満+やや不満)については、「自宅からの距離」の割合が 51.8%と最も高く、次いで「駐車場」の割合が 48.1%、「給食」の割合が 40.7%となっています。

■ 通われている園の満足度【壱分幼稚園】



壱分幼稚園の将来の持続的な運営を行うための重要度のうち、「重要」では「安全・安心面」の割合が96.3%と最も高くなっており、次いで「教員の質」「教員との連絡体制」の割合が92.6%となっています。また、「重要」(重要+やや重要)では「安全・安心面」「教員の質」の割合が100.0%と最も高く、次いで「駐車場」「設備・遊具」「園の広さ」「教員の数」「教員との連絡体制」「教育の質・プログラム」「預かり保育」の割合が96.3%となっています。

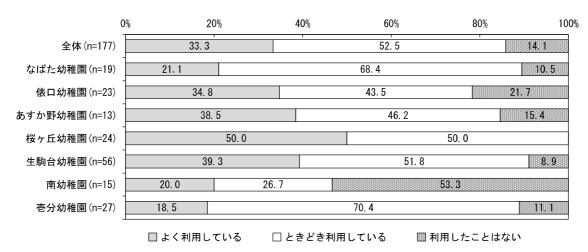
■ 幼稚園の持続的な運営を行うための重要度【壱分幼稚園】



預かり保育の利用状況

預かり保育の利用状況について、全体では「ときどき利用している」の割合が 52.5%で、「よく利用している」の割合と合わせると、8割以上の方が利用しています。

幼稚園別でみると、南幼稚園では「利用したことがない」の割合が 53.3%で、全体と比べて高くなっています。



■ 預かり保育の利用状況

預かり保育に対する要望

預かり保育に対する要望について、「利用料の負担軽減」の割合が 46.9%と最も高く、「特になし」の割合が 29.4%、「長期休養中(夏・冬・春休み)の実施」の割合が 24.3%、「預かり時間の延長」の割合が 20.9%となっています。

	合計	の延長 関かり時間	休み)の実施 (夏·冬·春	施 土曜日の実	担軽減の負	特になし	その他	無回答
全体	177	20. 9	24. 3	11. 3	46. 9	29. 4	3. 4	0.0
なばた幼稚園	19	31. 6	21.1	5. 3	42. 1	31.6	5. 3	0. 0
俵口幼稚園	23	17. 4	13.0	17. 4	47. 8	30.4	4. 3	0.0
あすか野幼稚園	13	30. 8	15.4	7.7	53. 8	23. 1	7. 7	0. 0
桜ヶ丘幼稚園	24	16. 7	41.7	25. 0	50. 0	16. 7	0.0	0. 0
生駒台幼稚園	56	19. 6	26.8	3.6	48. 2	32. 1	1.8	0.0
南幼稚園	15	13. 3	0.0	26. 7	53. 3	26. 7	6. 7	0.0
壱分幼稚園	27	22. 2	33. 3	7. 4	37. 0	37. 0	3. 7	0.0

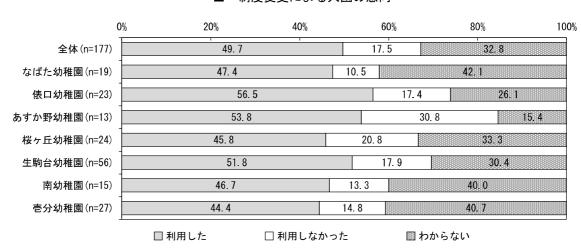
■ 預かり保育に対する要望

※無回答は0人でした。

満3歳の翌月から入園ができる制度の利用意向

満3歳の翌月から入園できる制度があった場合の利用状況については、全体では「利用した」 の割合が49.7%、「利用しなかった」の割合が17.5%となっています。

幼稚園別でみても、どの園も「利用した」の割合が約50%と最も高くなっています。



■ 制度変更による入園の意向

公立幼稚園にあればいいサービス

公立幼稚園にあればいいと思うサービスについて、全体では「お弁当や給食の提供がある」の 割合が 80.2%と最も高くなっています。

幼稚園別でみると、南幼稚園では「駐車場を利用して送迎できる」の割合が73.3%と最も高く、他園では「お弁当や給食の提供がある」の割合が高くなっています。

		間が早い受け入れ開始時	提供がある	けられる 教育・保育が受 より、長時間の 預かり保育等に	受けられるの教育・保育が長期休暇期間中	て送迎できる	特になし	その他				
全体	177	11. 9	80. 2	20. 3	16.9	54. 8	1. 1	0. 6				
なばた幼稚園	19	15. 8	100. 0	10. 5	10. 5	36.8	0. 0	0. 0				
俵口幼稚園	23	17. 4	91.3	8. 7	4. 3	69.6	0.0	0. 0				
あすか野幼稚園	13	7. 7	76. 9	46. 2	7.7	61.5	0.0	0. 0				
桜ヶ丘幼稚園	24	12. 5	75. 0	20. 8	33. 3	50.0	0.0	0.0				
生駒台幼稚園	56	14. 3	78. 6	17. 9	16. 1	55. 4	1.8	0. 0				
南幼稚園	15	0.0	46. 7	40. 0	20.0	73. 3	0.0	0. 0				
壱分幼稚園	27	7. 4	85. 2	18. 5	22. 2	44. 4	3. 7	3. 7				

■ 公立幼稚園にあればいいサービス

[※]無回答は0人でした。

公立幼稚園のいいところ

実際に公立幼稚園を利用されている立場から思う公立幼稚園のいいところについて、全体では、「参観や行事などを通して園での様子がよくわかる」の割合が 66.1%で最も高く、次いで「適正な規模での教育・保育が受けられる」の割合が 65.0%、「地域との交流がある」の割合が 46.3%となっています。

幼稚園別でみると、生駒台幼稚園と南幼稚園では「適正な規模での教育・保育が受けられる」の割合が、あすか野幼稚園では「質の高い教育・保育が受けられる」がそれぞれ最も高く、他園では「参観や行事などを通して園での様子がよくわかる」の割合が高くなっています。

■ 公立幼稚園のいいところ

	合 計	が受けられる。 適正な規模での教育・保育	られる。	異年齢の子と交流できる	園での様子がよくわかる 参観や 行事などを通して	地域との交流がある	している子育での相談体制が充実	利用できる 利用できる	わからない	その他
全体	177	65.0	39. 5	38. 4	66. 1	46. 3	20. 3	39. 0	5. 1	2. 8
なばた幼稚園	19	68.4	36.8	52. 6	78. 9	73. 7	26. 3	57. 9	0.0	0.0
俵口幼稚園	23	52. 2	30. 4	39. 1	73. 9	47.8	17. 4	39. 1	4. 3	8. 7
あすか野幼稚園	13	69.2	76. 9	38. 5	46. 2	30. 8	23. 1	23. 1	7. 7	0.0
桜ヶ丘幼稚園	24	58.3	37. 5	29. 2	62. 5	20. 8	20. 8	37. 5	12. 5	4. 2
生駒台幼稚園	56	75. 0	48. 2	37. 5	69.6	53. 6	17. 9	39. 3	0.0	1. 8
南幼稚園	15	46. 7	0.0	40. 0	33.3	20. 0	6. 7	33. 3	26. 7	0. 0
壱分幼稚園	27	66. 7	37. 0	37. 0	74. 1	55. 6	29. 6	37. 0	0.0	3. 7

※無回答は0人でした。

公立幼稚園に改善が必要と思うところ

実際に公立幼稚園を利用されている立場から思う公立幼稚園に改善が必要と思うところについて、全体では、「駐車場がなく、徒歩や自転車の通園が負担に感じる」の割合が 63.8%と最も高く、次いで「親子イベントや PTA 活動等、保護者の負担が多い」の割合が 45.8%、「受入れ時間が短い」の割合が 43.5%となっています。

幼稚園別でみると、あすか野幼稚園と桜ヶ丘幼稚園では「親子イベントや PTA 活動等、保護者の負担が多い」の割合が、壱分幼稚園では「受入れ時間が短い」の割合が最も高くなっています。

■ 公立幼稚園の改善が必要と思うところ

		動等、保護者の負担が多い親子イベントやPTA活	不公平に感じる不公平に感じる。	じる。とって慌ただしく感わリキュラムが多く、子ど	車の通園が負担に感じる駐車場がなく、徒歩や自転	受入れ時間が短い	わからない	その他
全体	177	45. 8	14.7	0. 6	63. 8	43. 5	9. 6	6. 2
なばた幼稚園	19	52. 6	0.0	0.0	63. 2	57. 9	15. 8	5. 3
俵口幼稚園	23	56. 5	13.0	0.0	82. 6	39. 1	4. 3	4. 3
あすか野幼稚園	13	76. 9	23. 1	0.0	76. 9	38.5	0. 0	7. 7
桜ヶ丘幼稚園	24	70. 8	20.8	4. 2	62. 5	33.3	8. 3	12. 5
生駒台幼稚園	56	35. 7	14.3	0.0	62. 5	44. 6	8. 9	7. 1
南幼稚園	15	20. 0	26.7	0.0	66. 7	26. 7	20. 0	0. 0
壱分幼稚園	27	29. 6	11.1	0.0	44. 4	55. 6	11. 1	3. 7

※無回答は0人でした。

第3章 公立保育園児童保護者向けアンケート調査結果

お住まいの地域

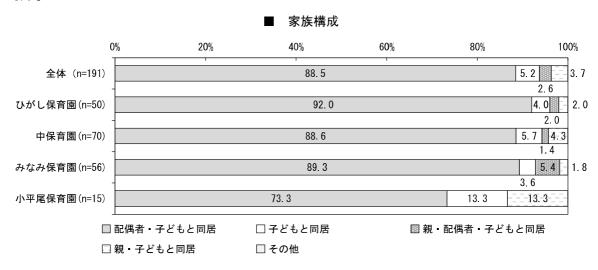
お住まいの地域について、全体では「南幼稚園区」の割合が24.1%、「生駒幼稚園区」の割合が22.5%、「桜ヶ丘幼稚園区」の割合が12.6%、「俵口幼稚園区」の割合が10.5%、「生駒台幼稚園」と「壱分幼稚園区」の割合が9.4%、「なばた幼稚園区」の割合が8.4%となっています。各保育園では、保育園が所在する園区内にお住まいの方が多い傾向にあります。

0% 20% 40% 60% 80% 100% 全体 (n=191) 8.4 9.4 24. 1 22.5 10.5 12.6 2.6 0.5 6.0 6.0 ひがし保育園(n=50) 26.0 18.0 42.0 2.0 4 3 4 3 5 7 1 中保育園(n=70) 11.4 5.7 52.9 14.3 みなみ保育園(n=56) 7. 1 60.7 5.4 23.2 1.8 小平尾保育園(n=15) 6.7 6.7 73. 3 13. 3 □なばた幼稚園区 □ 生駒台幼稚園区 圖 南幼稚園区 □ 生駒幼稚園区 □ 俵口幼稚園区 □ あすか野幼稚園区 ☑ 桜ヶ丘幼稚園区 圖 壱分幼稚園区 Ⅲ たかやまこども園区 □市外・該当地区なし

■ 児童(保護者)の居住地

家族構成

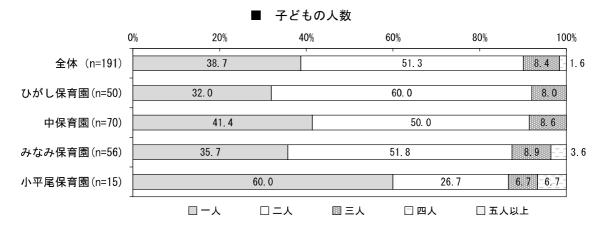
家族構成について、全体では「配偶者・子どもと同居」の割合が高く88.5%となっています。 小平尾保育園では「子どもと同居」「親・子どもと同居」の割合が、全体と比べて高くなっています。



子どもの人数

子どもの人数について、全体では「二人」の割合が51.3%と最も高く、次いで「一人」の割合 が 38.7%、「三人」の割合が 8.4%、「四人」の割合が 1.6%となっています。

ひがし保育園では「二人」の割合が、小平尾保育園では「一人」の割合が、全体と比べて高くな っています。



保育園に通われている子どものクラス

子どものクラスについて、全体では「4歳児」の割合が26.7%と最も高く、「5歳児」の割合が 25.7%、「3歳児」の割合が23.6%、「2歳児」の割合22.5%、「1歳児」の割合が17.8%、「0歳 児」の割合が10.5%の順となっています。

小平尾保育園の「0歳児」の割合が、全体と比べて高くなっています。

40% 33.3 28.6 23.2 30.0 22. 9 26.7 30% 28.0 26.8 25.7 <u>26.</u>8 25.7 13.3 13.3 23.6 24.0 22.5 22.0 20.0 20.0 19.6 18.6 20% 17.8 18.0 17. 9 13.3 10.0 10.5 8.9 10% 7. 1 でかし保育園(n=50) 小平尾保育園(17-15) みなみ保育園(から6) 全体 (1=191) 中保育園(1570)

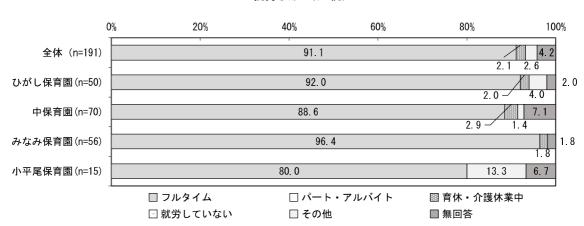
保育園に通われている子どものクラス

□ O歳児 □ 1歳児 圖 2歳児 □ 3歳児 □ 4歳児 ■ 5歳児

就労状況

父親の就労状況について、全体では「フルタイム」の割合が 91.1%、「育休中・介護休業中」の割合が 2.1%、「その他」の割合が 2.6%となっています。

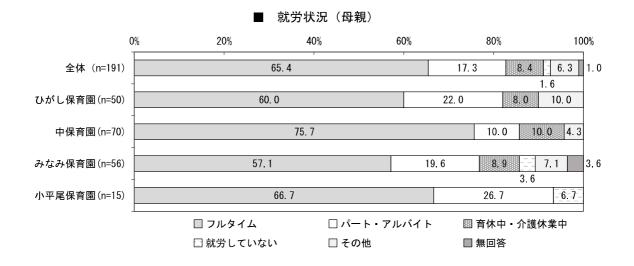
みなみ保育園では「フルタイム」の割合が、小平尾保育園では「その他」の割合が、全体と比べ て高くなっています。



■ 就労状況(父親)

母親の就労状況について、全体では「フルタイム」の割合が 65.4%と最も高く、次いで「パート・アルバイト」の割合 17.3%、「育休中・介護休業中」の割合が 8.4%となっています。

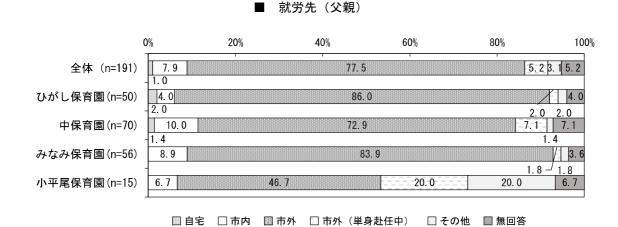
保育園別でみると、中保育園では「フルタイム」の割合が、小平尾保育園では「パート・アルバイト」の割合が、全体と比べて高くなっています。



就労先

父親の就労先について、全体では「市外」の割合が77.5.%、「市外(単身赴任中)」の割合が5.2%となっており、市外で就労している人が8割以上となっています。

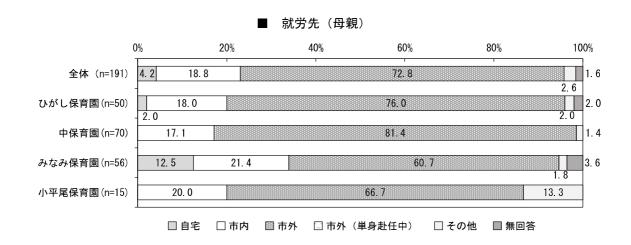
小平尾保育園では、全体と比べると「市外」の割合が低く、「市外(単身赴任中)」と「その他」 の割合が高くなっています。



母親の就労先について、全体では「市外」の割合が 72.8%と最も高く、次いで「市内」の割合

が 18.8%、「自宅」の割合が 4.2%となっています。

中保育園では「市外」の割合が、みなみ保育園では「自宅」の割合が、全体と比べて高くなっています。



入園時に見学・検討した施設(※公立保育園以外)

見学・検討した施設について、全体では「私立保育園」の割合が 54.5%と最も高く、「公立認定 こども園」の割合が 51.8%、「私立認定こども園」の割合が 34.0%で、保育園の機能を持った施設 の割合が高くなっています。

■ 見学・検討した施設

	合計	公立幼稚園	私立幼稚園	私立保育園	公立認定 こども園	私立認定 こども園	特になし	その他
合計	191	14. 7	5. 8	54. 5	51.8	34. 0	18. 3	1.0
ひがし保育園	50	18. 0	4. 0	56. 0	40.0	36. 0	22. 0	2. 0
中保育園	70	10.0	4. 3	62. 9	45. 7	34. 3	18. 6	0.0
みなみ保育園	56	17. 9	8. 9	39. 3	62. 5	30. 4	17. 9	1.8
小平尾保育園	15	13. 3	6. 7	66. 7	80.0	40. 0	6. 7	0.0

※無回答は0人でした。

公立保育園を選んだ理由のうち重視した点

重視した点について、全体では「自宅から近い」の割合が 73.3%と最も高く、次いで「給食の 提供がある」の割合が 34.0%、「延長保育を行っている」の割合が 24.1%となっています。

■ 公立保育園を選んだ理由で重視した点

	合計	直宅から	が少ない 金銭的負担	行っている	行っている 乳児保育を	1 曜保育を	がある	兄弟や近所	身につく
合計	191	73. 3	23. 6	24. 1	9. 4	11.5	34. 0	7. 9	4. 7
ひがし保育園	50	76. 0	24. 0	22. 0	8. 0	6. 0	32. 0	14. 0	6.0
中保育園	70	68. 6	21. 4	37. 1	11. 4	15. 7	34. 3	4. 3	4.3
みなみ保育園	56	75. 0	23. 2	10. 7	5. 4	14. 3	37. 5	7. 1	3.6
小平尾保育園	15	80.0	33. 3	20. 0	20. 0	0.0	26. 7	6. 7	6. 7

	合計	交流がある	評判が良い	が良い 対応	容がよい保育・教育内	できるの関わりが	携している小学校と連	特になし	その他
合計	191	1.0	7. 9	11. 5	6.8	0.5	2. 1	2. 6	11. 0
ひがし保育園	50	0.0	4. 0	6. 0	6.0	2. 0	2. 0	4. 0	14. 0
中保育園	70	1.4	10. 0	12. 9	8. 6	0.0	1. 4	2. 9	15. 7
みなみ保育園	56	1.8	8. 9	16. 1	5. 4	0.0	3. 6	1.8	5. 4
小平尾保育園	15	0.0	6. 7	6. 7	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0

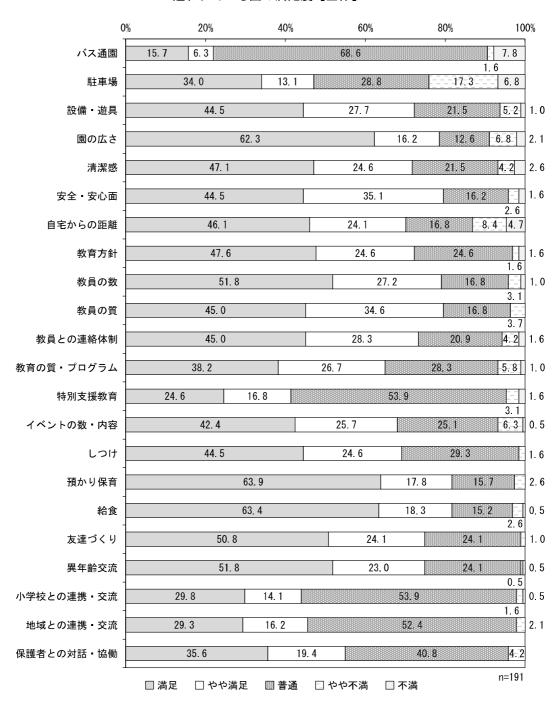
※無回答は0人でした。

お子さんが通われている園の満足度と重要度

通われている園の現在の満足度のうち「満足」(満足+やや満足)について、「預かり保育」「給食」の割合が共に81.7%と高く、次いで「安全・安心面」「教員の質」の割合が79.6%となっています。

その一方で「不満」(不満+やや不満)については、「駐車場」の割合が24.1%と最も高く、次いで「自宅からの距離」の割合が13.1%、「バス通園」の割合が9.4%となっています。

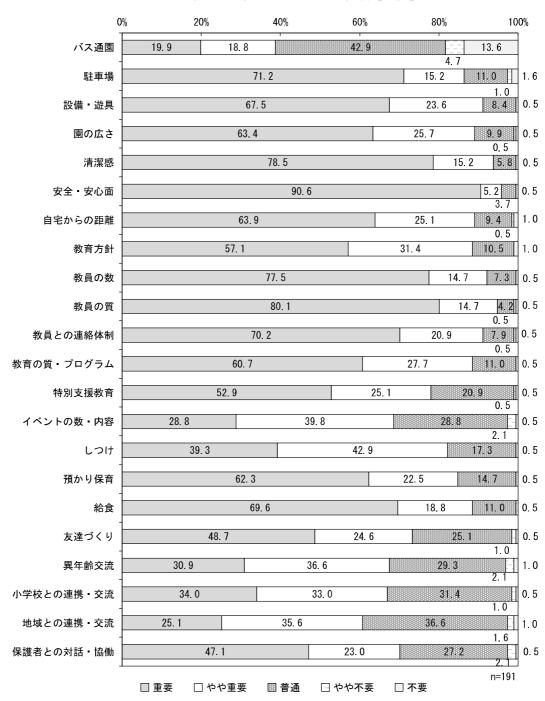
■ 通われている園の満足度【全体】



園の将来の持続的な運営を行うための重要度のうち「重要」(重要+やや重要)について、「安全・安心面」の割合が95.8%と最も高く、次いで「教育の質」の割合が94.8%、「清潔感」の割合が93.7%となっています。

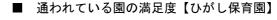
その一方で「不要」(不要+やや不要)については、「バス通園」の割合が 18.3%と最も高くなっています。

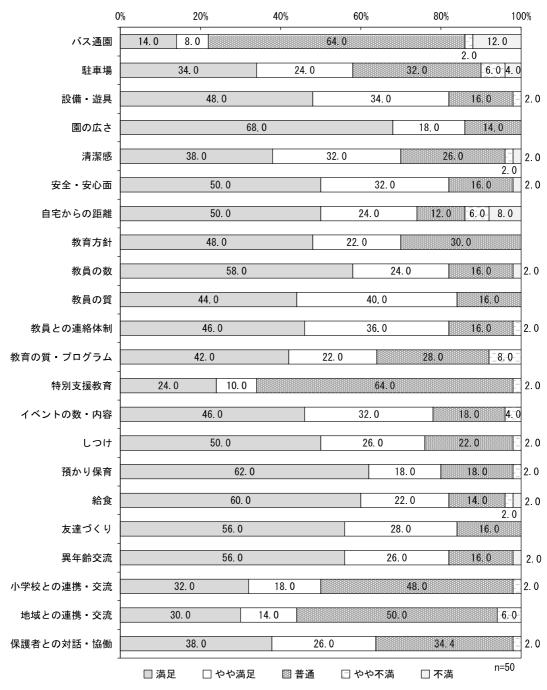
■ 園の持続的な運営を行うための重要度【全体】



(1) ひがし保育園

ひがし保育園の現在の満足度のうち「満足」(満足+やや満足)について、「園の広さ」の割合が 86.0%と最も高く、次いで「教員の質」「友達づくり」がいずれも 84.0%となっています。 その一方で「不満」(不満+やや不満)については、「バス通園」「自宅からの距離」の割合がいずれも 14.0%と最も高くなっています。

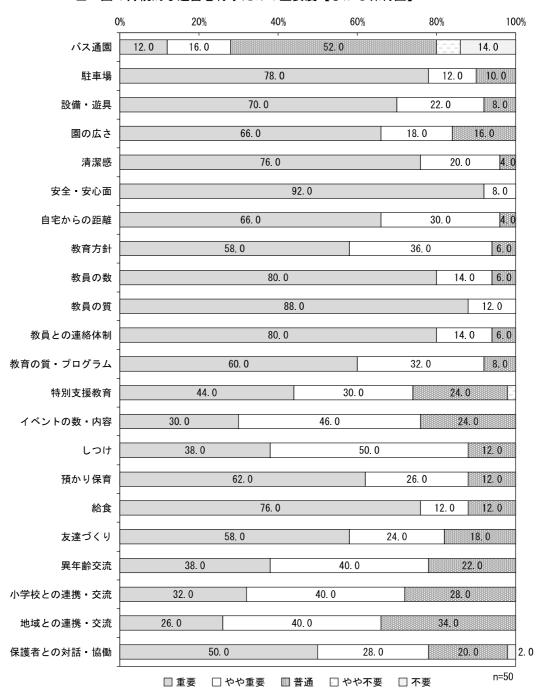




ひがし保育園の将来の持続的な運営を行うための重要度のうち、「重要」(重要+やや重要)では「安全・安心面」「教員の質」の割合が、いずれも 100.0%と最も高くなっています。

その一方で「不要」(不要+やや不要)については、「バス通園」の割合が 20.0%と最も高くなっています。

■ 園の持続的な運営を行うための重要度【ひがし保育園】

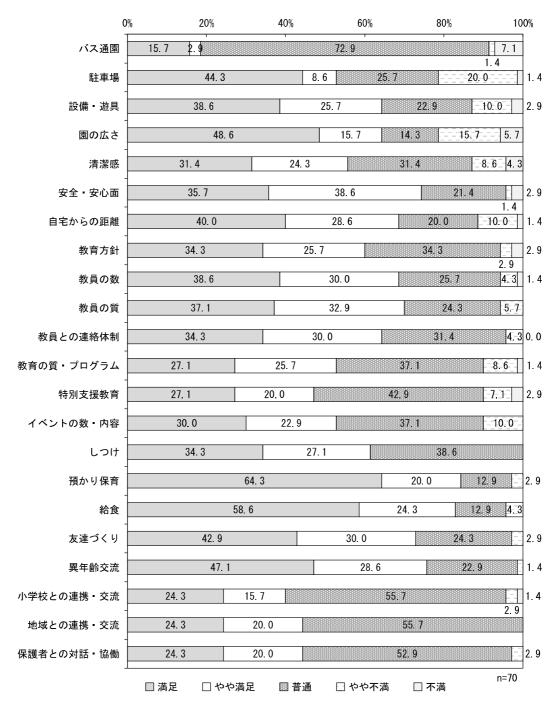


(2) 中保育園

中保育園の現在の満足度のうち「満足」(満足+やや満足)について、「預かり保育」の割合が84.3%と最も高く、次いで「給食」が82.9%「異年齢交流」がいずれも75.7%となっています。

その一方で「不満」(不満 + やや不満)については、「駐車場」「園の広さ」の割合がいずれも 21.4% と最も高くなっています。

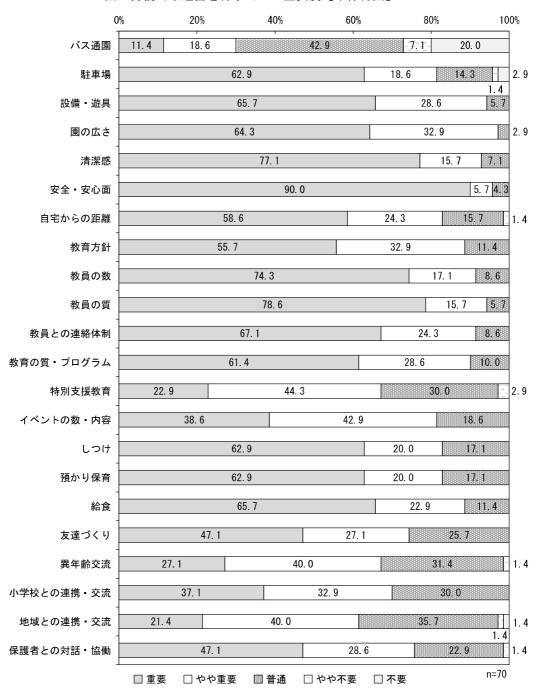
■ 通われている園の満足度【中保育園】



中保育園の将来の持続的な運営を行うための重要度のうち、「重要」では「安全・安心面」の割合が90.0%と最も高く、「重要」(重要+やや重要)では「園の広さ」の割合が97.1%と最も高くなっています。

その一方で「不要」(不要+やや不要)については、「バス通園」の割合が 27.1%と最も高くなっています。

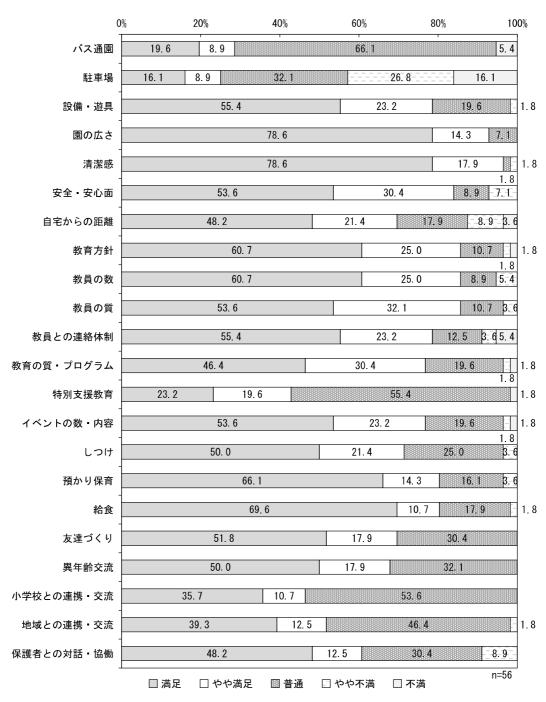
■ 園の持続的な運営を行うための重要度【中保育園】



(3) みなみ保育園

みなみ保育園の現在の満足度のうち「満足」(満足+やや満足)について、「清潔感」の割合が96.4%と最も高く、次いで「園の広さ」が92.9%、「教員の質」がいずれも85.7%となっています。その一方で「不満」(不満+やや不満)については、「駐車場」の割合が42.9%と最も高く、次いで「自宅からの距離」の割合が12.5%となっています。

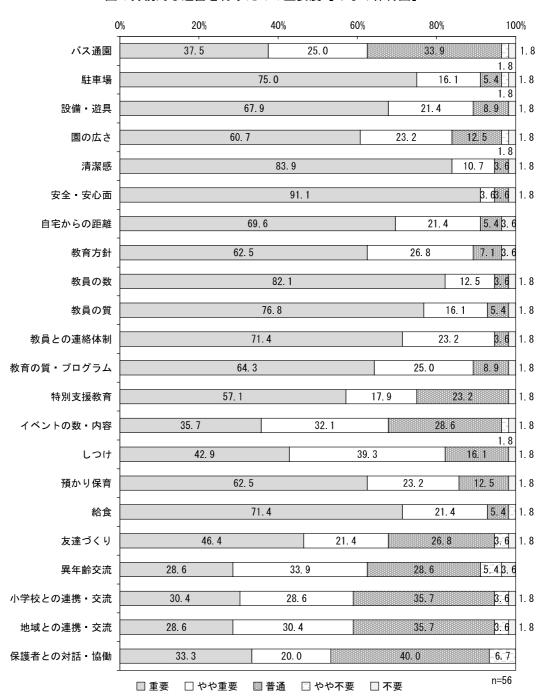
■ 通われている園の満足度【みなみ保育園】



みなみ保育園の将来の持続的な運営を行うための重要度のうち、「重要」(重要+やや重要)では「清潔感」「安全・安心面」「教員の数」「教員との連絡体制」の割合が、いずれも 94.6%と最も高くなっています。

その一方で「不要」(不要+やや不要)については、全ての項目において1割未満で、「保護者との対話・協働」の割合が6.7%と最も高くなっています。

■ 園の持続的な運営を行うための重要度【みなみ保育園】

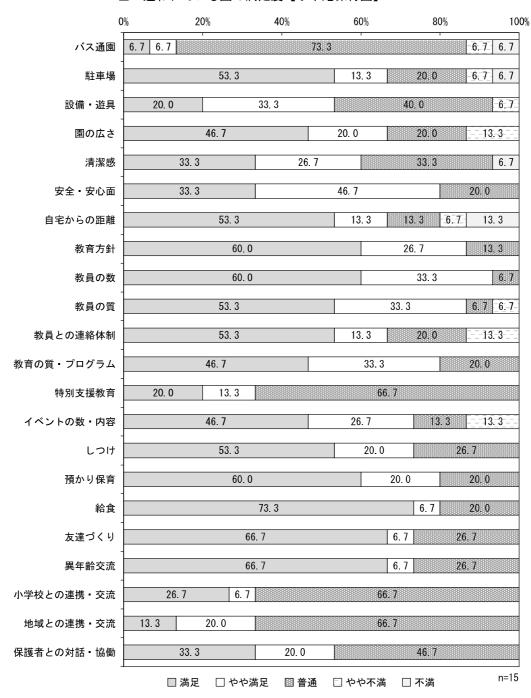


(4) 小平尾保育園

小平尾保育園の現在の満足度のうち「満足」(満足+やや満足)について、「教員の数」の割合が 93.3%と最も高く、次いで「教育方針」「教員の質」がいずれも 86.7%となっています。

その一方で「不満」(不満+やや不満)については、「自宅からの距離」の割合が 20.0%と最も高くなっています。

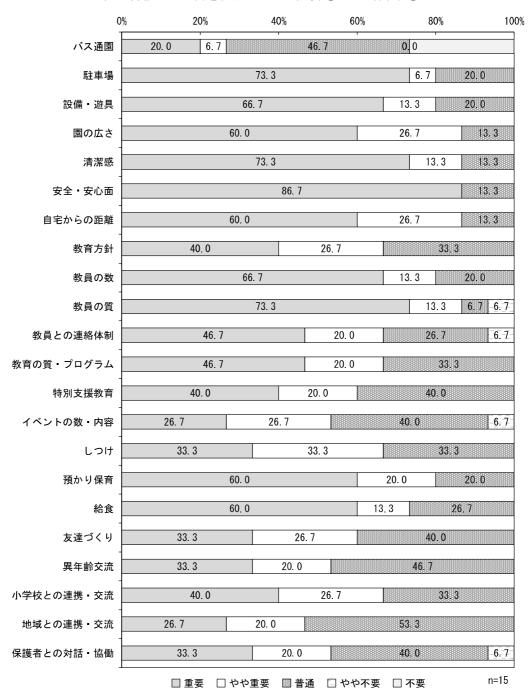
■ 通われている園の満足度【小平尾保育園】



小平尾保育園の将来の持続的な運営を行うための重要度のうち、「重要」(重要+やや重要)では「園の広さ」「安全・安心面」「自宅からの距離」「教員の質」の割合が、いずれも 86.7%と最も高くなっています。

その一方で「不要」(不要+やや不要)については、「バス通園」の割合が 26.7%と最も高くなっています。

■ 園の持続的な運営を行うための重要度【小平尾保育園】



公立幼稚園にあればいいサービス

どのようなサービスがあれば公立幼稚園を利用したいかについて、全体では「預かり保育等により、長時間の教育・保育が受けられる」「お弁当や給食の提供がある」の割合が高く、約50%となっています。

■ 公立幼稚園にあればいいサービス

	合計	間が早い	提供がある	育が受けられる時間の教育・保	受けられる長期休暇期間中	て送迎できる	和用は考えられ	その他
合計	191	15.7	50. 3	50.8	32.5	19. 9	11. 0	1.6
ひがし保育園	50	12.0	54. 0	60. 0	36.0	14.0	6.0	4.0
中保育園	70	17. 1	48. 6	58. 6	34. 3	14. 3	11.4	0.0
みなみ保育園	56	17. 9	51.8	35. 7	30. 4	26.8	14. 3	0.0
小平尾保育園	15	13.3	40.0	40. 0	20.0	40.0	13. 3	6. 7

※無回答は0人でした。

公立保育園のいいところ

実際に利用されている立場から思う公立保育園のいいところについて、全体では、「受け入れ時間が長い」が75.4%で最も高く、次いで「適正な規模での教育・保育が受けられる」のが65.4%、「参観や行事を通して園での様子がよくわかる」が38.2%の順となっています。

保育園別でみると、ひがし保育園と中保育園では「受け入れ時間が長い」の割合が、みなみ保育園と小平尾保育園では「適正な規模での教育・保育が受けられる」の割合が高くなっています。

■ 公立保育園のいいところ

		保育が受けられる適正な規模での教育・	受けられる質の高い教育・保育が	異年齢の子と交流で	かる 園での様子がよくわ 動せ行事を通して	地域との交流がある	充実している	受け入れ時間が長い	わからない	その他
合計	191	65. 4	22. 0	36.6	38. 2	9.4	20. 9	75. 4	4. 7	3.7
ひがし保育園	50	64. 0	24. 0	44.0	50.0	16.0	26. 0	82. 0	0.0	4.0
中保育園	70	62. 9	17. 1	25. 7	27. 1	5.7	24. 3	80. 0	4. 3	2.9
みなみ保育園	56	67. 9	26. 8	39.3	39. 3	8.9	14. 3	66. 1	8. 9	3.6
小平尾保育園	15	73. 3	20. 0	53.3	46. 7	6.7	13. 3	66. 7	6. 7	6.7

※無回答は0人でした。

公立保育園に改善が必要と思うところ

実際に公立保育園を利用されている立場から思う公立保育園に改善が必要と思うところについて、全体では「保護者の日中の保育の状況が変わると、継続して利用できない」の割合が 59.7% と最も高く、次いで「親子イベントや PTA 活動等、保護者の負担が多い」が 24.1%、「家庭の状況により、無償化になる対象に違いがあり不公平に感じる」が 18.8%となっています。

保育園別でみても、全ての園において「保護者の日中の保育の状況が変わると、継続して利用できない」の割合が最も高くなっています。

■ 公立保育園の改善が必要と思うところ

	但計	等、保護者の負担が多い等、保護者の負担が多い	あり不公平に感じる化になる対象に違いが家庭の状況により、無償	く感じるく感じる	て利用できない保護者の日中の保育の	薄である 保護者同士の関係が希 送迎時間がバラバラで、	わからない	その他
合計	191	24. 1	18. 8	0.0	59. 7	17. 8	15. 2	8. 4
ひがし保育園	50	10. 0	22. 0	0.0	74. 0	16.0	6. 0	14. 0
中保育園	70	28. 6	12. 9	0.0	58. 6	18. 6	18. 6	5. 7
みなみ保育園	56	35. 7	21.4	0.0	42. 9	21. 4	19. 6	7. 1
小平尾保育園	15	6. 7	26. 7	0.0	80.0	6.7	13. 3	6. 7

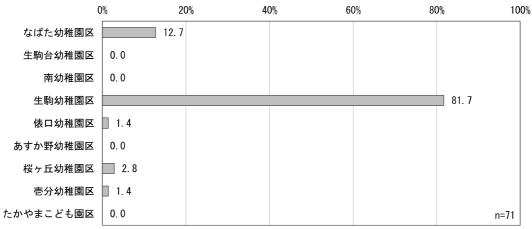
※無回答は0人でした。

第4章 認定こども園児童保護者向けアンケート調査結果

お住まいの地域

お住まいの地域について、「生駒幼稚園区」の割合が 81.7%、園区外が 19.3%となっています。 園区外では「なばた幼稚園区」が最も高く、12.7%となっています。

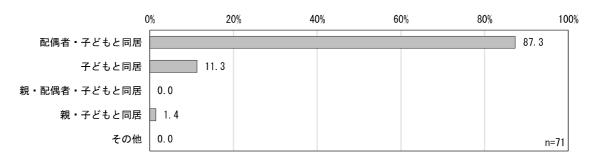
■ 児童(保護者)の居住地



家族構成

家族構成について、「配偶者・子どもと同居」が87.3%、「子どもと同居」が11.3%、「親・子どもと同居」が1.4%となっています。

■ 家族構成



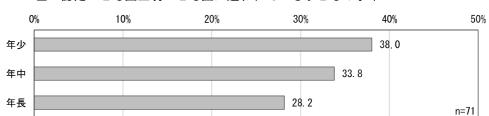
子どもの人数

子どもの人数について、「二人」の割合が 40.3%と最も高く、次いで「一人」の割合が 36.6%、「三人」の割合が 21.1%となっています。

■ 子どもの人数 0% 10% 20% 30% 40% 50% 一人 36.6 二人 三人 21. 1 四人 1.4 0.0 五人以上 n=71

認定こども園生駒幼稚園に通われている子どもの学年

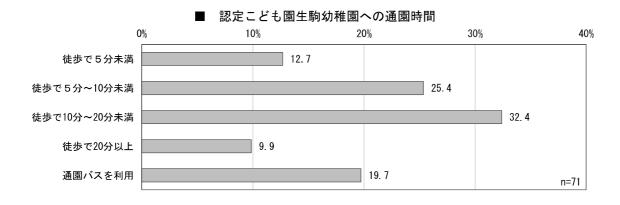
子どもの学年について、「年少」の割合が 38.0%と最も高く、「年中」の割合が 33.8%、「年長」 の割合が 28.2%となっています。



■ 認定こども園生駒こども園に通われている子どもの学年

認定こども園生駒幼稚園への通園時間

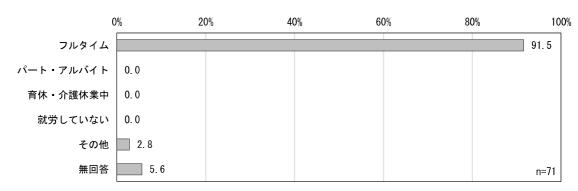
通園時間について、「徒歩で 10~20 分未満」の割合が 32.4%と最も高く、次いで「徒歩で 5 分~10 分未満」の割合が 25.4%、「通園バスを利用」の割合が 19.7%、「徒歩で 5 分未満」の割合が 12.7%、「徒歩で 20 分以上」の割合が 9.9%となっています。



就労状況

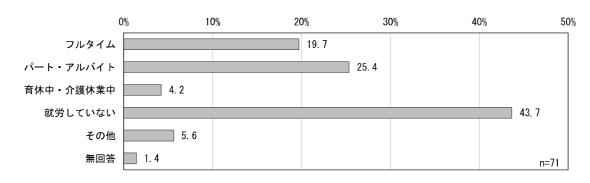
父親の就労状況について、「フルタイム」の割合が 91.5%、「その他」の割合が 2.8%となっています。

■ 就労状況(父親)



母親の就労状況について、「就労していない」の割合が43.7%と最も高く、次いで「パート・アルバイト」の割合が25.4%、「フルタイム」の割合が19.7%となっています。

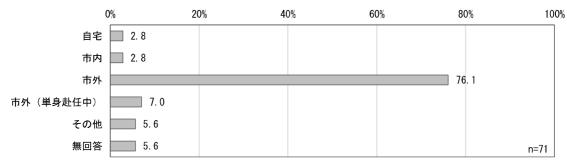
■ 就労状況(母親)



就労先

父親の就労先について、「市外」の割合が 76.1%、「市外 (単身赴任中)」の割合が 7.0%となっており、市外で就労している人が 8割以上となっています。

■ 就労先(父親)



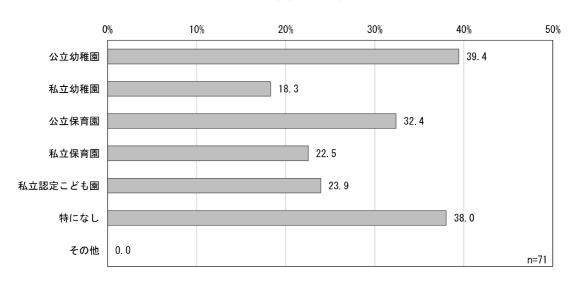
母親の就労先について、「市外」の割合が 31.0%と最も高く、次いで「自宅」の割合が 26.8%、「市内」割合が 19.7%となっています。

0% 10% 30% 40% 自宅 26.8 19.7 市内 31.0 市外 市外(単身赴任中) 0.0 7. 0 その他 無回答 15.5 n=71

■ 就労先(母親)

入園時に見学・検討した施設 ※認定こども園生駒幼稚園以外

入園時に見学・検討した施設について、「公立幼稚園」の割合が39.4%と最も高く、「特になし」の割合が38.0%、「公立保育園」の割合が32.4%となっています。

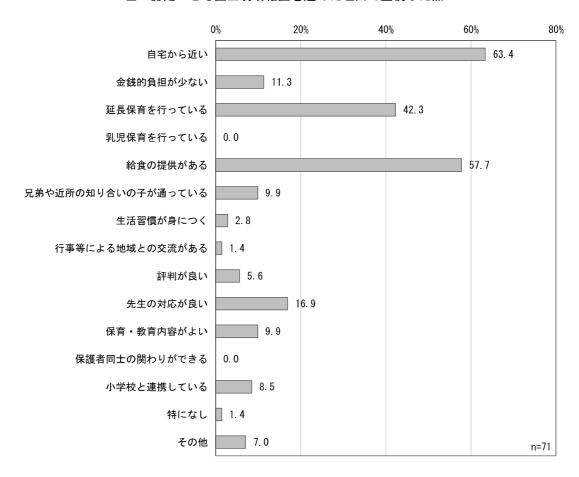


■ 見学・検討した施設

認定こども園生駒幼稚園を選んだ主な理由

認定こども園生駒幼稚園を選ぶ際に重視した点について、「自宅から近い」の割合が 63.4%と最も高く、次いで「給食の提供がある」の割合が 57.7%、「延長保育を行っている」の割合が 42.3% となっています。

■ 認定こども園生駒幼稚園を選んだ理由で重視した点

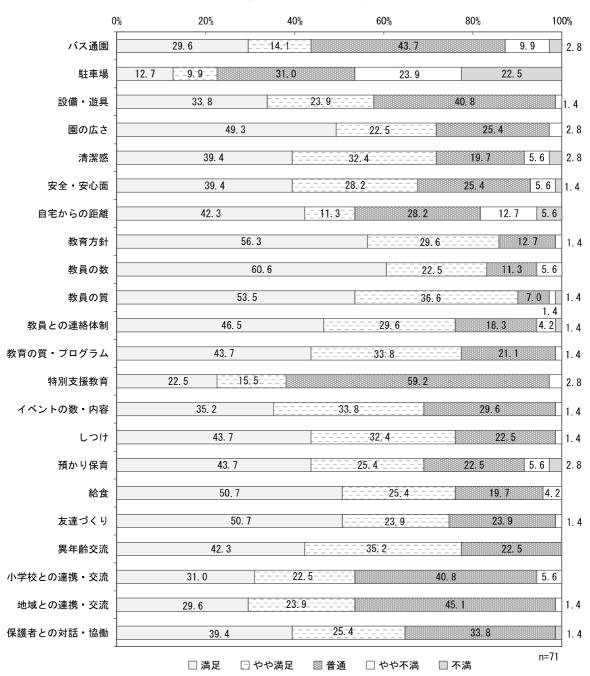


お子さんが通われている園の現在の満足度

通われている園の現在の満足度のうち「満足」(満足+やや満足)について、「教員の質」が90.1%と最も高く、次いで「教育方針」が85.9%、「教員の数」が83.1%の順となっています。

その一方で「不満」(不満+やや不満)については、「駐車場」が 46.4%と最も高く、次いで「自宅からの距離」が 18.3%、「バス通園」が 12.7%となっています。

■ 通われている園の満足度

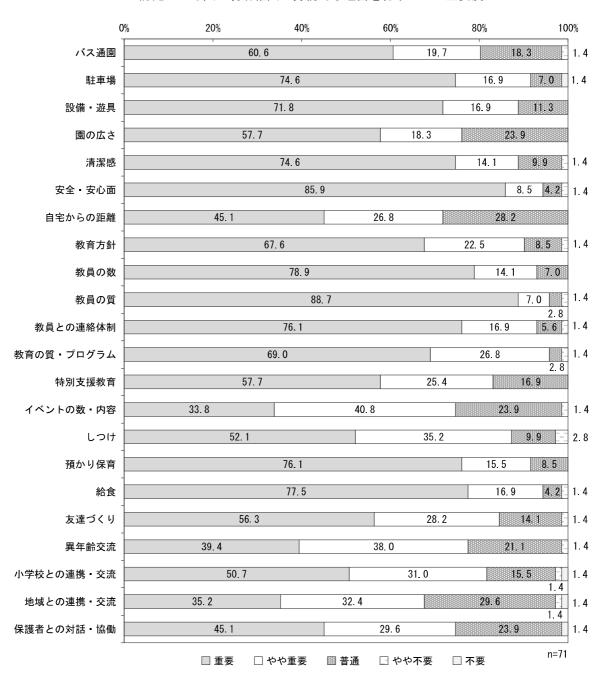


将来の持続的な運営を行うための重要度

認定こども園生駒幼稚園の将来の持続的な運営を行うための重要度のうち「重要」(重要+やや重要)について、「教員の質・プログラム」「教育の質」がいずれも95.8%と最も高く、次いで「安全・安心面」「給食」共に94.4%となっています。

その一方で「不要」(不要+やや不要)については、いずれも1割に達しておらず、「しつけ」「小学校との連携・交流」「地域との連携・交流」が共に2.8%となっています。

■ 認定こども園生駒幼稚園の持続的な運営を行うための重要度



満3歳の翌月から入園ができる制度の利用意向

満3歳になった翌月から入園ができる制度があった場合の利用状況について、「利用した」の割合が45.1%、「利用しなかった」の割合が28.2%、「わからない」が26.8%となっています。

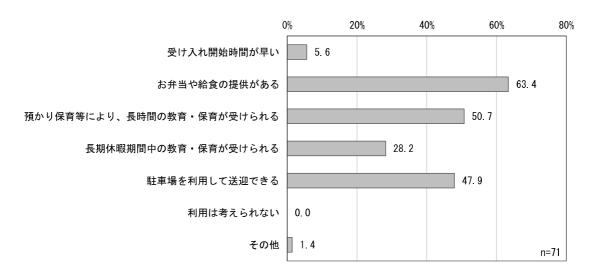
0% 20% 40% 60% 80% 100% 45.1 28.2 26.8 n=71

■ 制度変更による入園の意向

公立幼稚園にあればいいサービス

どのようなサービスがあれば公立幼稚園を利用したいと思うかについて、「お弁当や給食の提供がある」の割合が 63.4%と最も高く、次いで「預かり保育等により、長時間の教育・保育が受けられる」の割合が 50.7%、「駐車場を利用して送迎できる」の割合が 47.9%となっています。

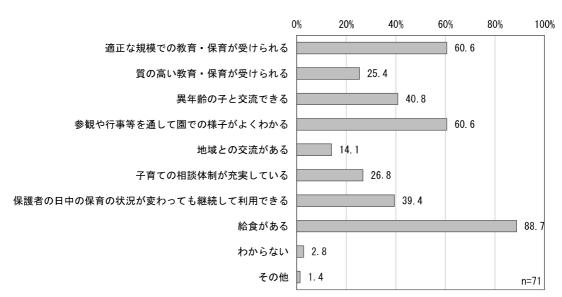
■ 公立幼稚園にあればいいサービス



認定こども園生駒幼稚園のいいところ

認定こども園生駒幼稚園のいいところについて、「給食がある」の割合が 88.7%と最も高く、次いで「適正な規模での教育・保育が受けられる」「参観や行事等を通して園での様子がよくわかる」の割合が同率で 60.6%となっています。

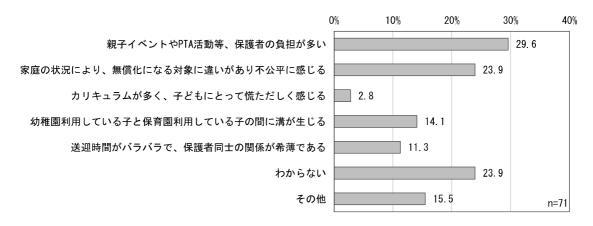
■ 認定こども園生駒幼稚園のいいところ



認定こども園生駒幼稚園の改善が必要と思うところ

認定こども園生駒幼稚園の改善が必要と思うところについて、「親子イベントや PTA 活動等、保護者の負担が多い」の割合が 29.6%と最も高く、次いで「家庭の状況により、無償化になる対象に違いがあり不公平に感じる」の割合と「わからない」の割合が 23.9%となっています。

■ 認定こども園生駒幼稚園の改善が必要と思うところ



第5章 0~2歳児をもつ保護者向けアンケート調査結果

お住まいの地域

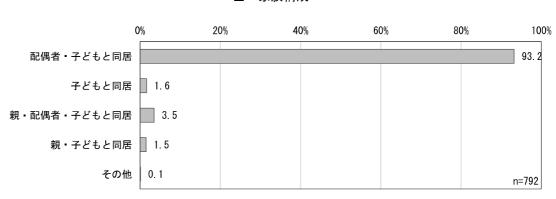
お住まいの地域について、「生駒幼稚園区」の割合が 16.3%と最も高く、次いで「俵口幼稚園区」の割合が 14.0%、「あすか野幼稚園区」の割合が 13.5%となっています。

0% 20% 5% 10% 15% なばた幼稚園区 11.0 生駒台幼稚園区 10.1 南幼稚園区 8.8 生駒幼稚園区 16.3 俵口幼稚園区 14.0 あすか野幼稚園区 13.5 桜ヶ丘幼稚園区 8.7 壱分幼稚園区 たかやまこども園区 9.2 市外・該当地区なし 0.9 n=792

■ 児童(保護者)の居住地

家族構成

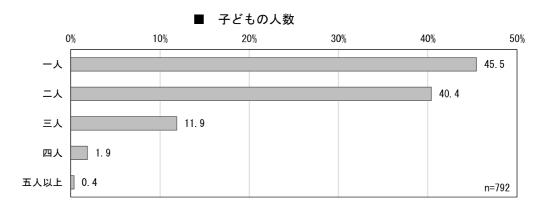
家族構成について、「配偶者・子どもと同居」の割合が93.2%、次いで「親・配偶者・子どもと同居」の割合が3.5%、「子どもと同居」の割合が1.6%となっています。



■ 家族構成

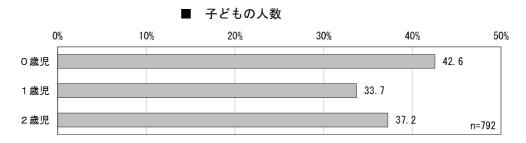
子どもの人数

子どもの人数について、「一人」の割合が 45.5% と最も高く、「二人」の割合が 40.4%、「三人」の割合が 11.9%、「四人」の割合が 1.9%、「五人以上」の割合が 0.4% となっています。



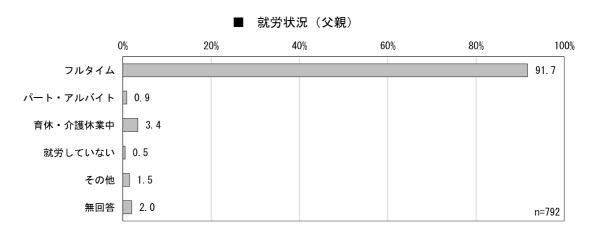
子どもの年齢

お子様の年齢について、「0歳児」の割合が 42.6%、「1歳児」の割合が 33.7%、「2歳児」の割合が 37.2%となっています。

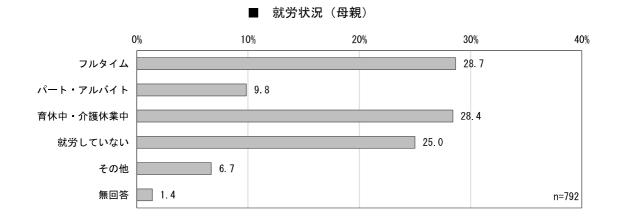


就労状況

父親の就労状況について、「フルタイム」の割合が 91.7%と最も高く、「育休・介護休業中」の割合が 3.4%、「その他」の割合が 1.5%となっています。

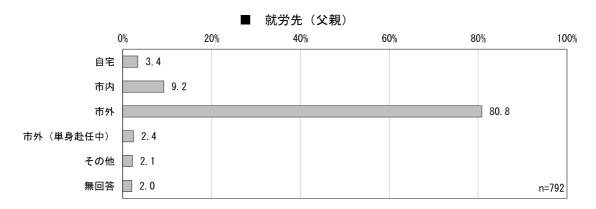


母親の就労状況について、「フルタイム」の割合が 28.7%と最も高く、「育休・介護休業中」の割合が 28.4%、「就労していない」の割合が 25.0%となっています。

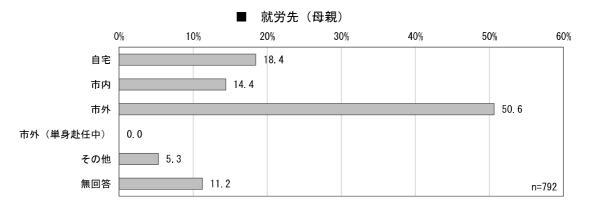


就労先

父親の就労先について、「市外」の割合が 76.1%、「市外 (単身赴任中)」の割合が 7.0%となっており、市外で就労している人が 8割以上となっています。



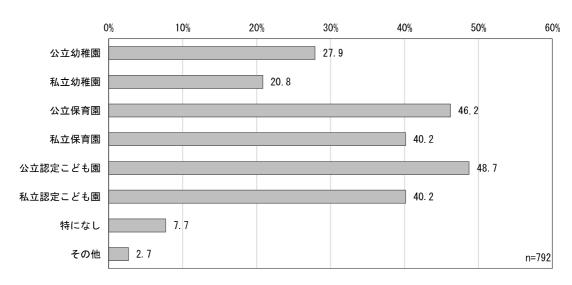
母親の就労先について、「市外」の割合が 31.0%と最も高く、次いで「自宅」の割合が 26.8%、「市内」割合が 19.7%となっています。



検討している施設

検討している施設について、「公立認定こども園」の割合が 48.7%と最も高く、次いで「公立保育園」の割合が 46.2%、「私立保育園」「私立認定こども園」の割合が共に 40.2%の順となっています。

■ 検討している施設

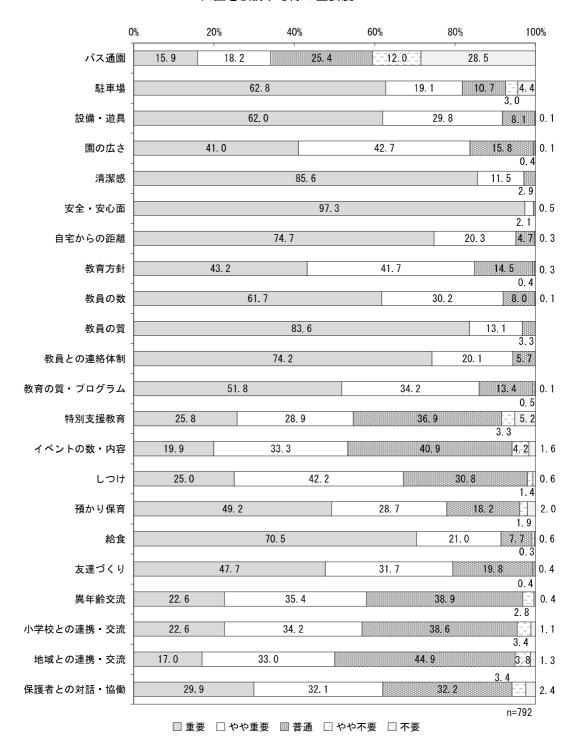


入園を検討する際の重要度

入園を検討する際の重要度のうち「重要」(重要+やや重要)について、「安全・安心面」が99.5%と最も高く、次いで「清潔感」が97.1%、「教員の質」が96.7%となっています。

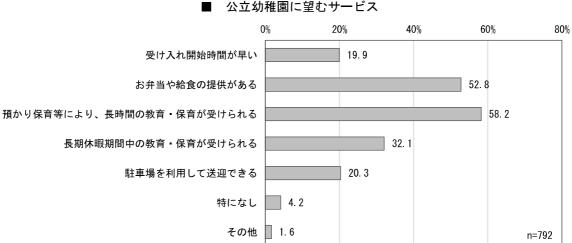
その一方で「不要」(不要 + やや不要) については、「バス通園」40.5%が最も高く、それ以外は 1割以下になっています。

■ 入園を検討する際の重要度



どのようなサービスがあれば公立幼稚園を利用したいか

どのようなサービスがあれば公立幼稚園を利用したいと思うかについて、「預かり保育等により、 長時間の教育・保育が受けられる」の割合が 56.2%と最も高く、次いで「お弁当や給食の提供が ある」の割合が52.8%、「長期休暇期間中の教育・保育が受けられる」の割合が32.1%となってい ます。



満3歳の翌月から入園ができる制度の利用意向

満3歳になった翌月から入園ができる制度があった場合について、「利用したい」の割合が 34.1%、「利用しない」の割合が26.9%、「わからない」が39.0%となっています。

制度変更による入園の意向



各取組や特徴の認知度

公立幼稚園の取組や特徴の認知度について、「朝8時15分から預かり保育を実施している」を「知っている」の割合が25.1%、「夕方17時まで預かり保育を実施している」を「知っている」の割合が25.1%、「希望者全員が入園できる」を「知っている」の割合が35.0%、「小学校との継続事業を実施している」を「知っている」の割合が35.7%となっていて、どの項目も「知っている」の割合が「知らない」の割合を下回っています。

■ 各取組や特徴の認知度(公立幼稚園)

9% 20% 40% 60% 80% 朝8時15分から預かり保育を実施している 25.1 74.9

夕方17時まで預かり保育を実施している

小学校との接続事業を実施している

希望者全員が入園できる

25. 1 74. 9

40. 4 59. 6

35. 0 65. 0

35. 7 64. 3

□ 知っている

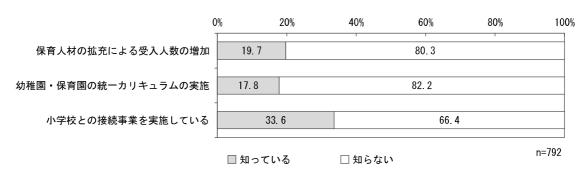
□ 知らない

n=792

100%

公立保育園の取組や特徴の認知度について、「保育人材の拡充による受入人数の増加」を「知っている」の割合が19.7%、「幼稚園・保育園の統一カリキュラムの実施」を「知っている」の割合が25.1%、「小学校との継続事業を実施している」を「知っている」の割合が33.6%で、どの項目も「知っている」の割合が「知らない」の割合を下回っています。

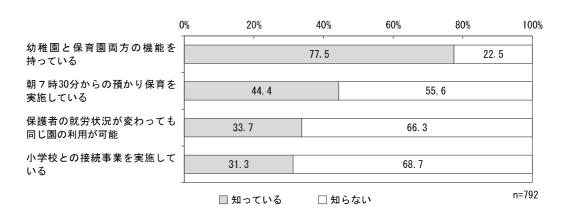
■ 各取組や特徴の認知度(公立保育園)



認定こども園生駒幼稚園の取組や特徴の認知度について、「幼稚園と保育園両方の機能を持っている」を「知っている」の割合が77.5%と認知度が高くなっています。

一方で「朝7時30分からの預かり保育を実施している」を「知っている」の割合が44.4%、「保護者の就労状況が変わっても同じ園の利用が可能」を「知っている」の割合が33.7%、「小学校との継続事業を実施している」を「知っている」の割合が31.3%となっていて、「知っている」の割合が「知らない」の割合を下回っています。

■ 各取組や特徴の認知度(公立認定こども園)



保育コンシェルジュの認知度

「保育コンシェルジュ」を配置していることを知っているかについて、「知っている」の割合が67.6%となっています。



第6章 教育・保育行政に対するご要望等

1 公立幼稚園児童保護者の意見・要望等

本市の教育・保育行政に対するご要望等として、62件の意見がありました。 内容は以下のとおりです。

→現在内容集計·分析中

2 公立保育園児童保護者の意見・要望等

本市の教育・保育行政に対するご要望等として、76件の意見がありました。 内容は以下のとおりです。

→現在内容集計·分析中

3 認定こども園児童保護者の意見・要望等

本市の教育・保育行政に対するご要望等として、29 件の意見がありました。 内容は以下のとおりです。

→現在内容集計・分析中

4 0~2歳児をもつ保護者の意見・要望等

本市の教育・保育行政に対するご要望等として、269件の意見がありました。 内容は以下のとおりです。

→現在内容集計·分析中